

宇宙科学研究所で開発が進む100%リサイクルの「再使用ロケット」

日の丸ロケット 2010年宇宙の旅

衛星の次をねらう観光ビジネス
 夢物語の代名詞のように言われてきた宇宙旅行だが、
 昨年、ロシアで実現された宇宙観光に刺激され日本でも
 動きが活発化してきている。いまはまだ1人2億円なのだが……。

編集部 久保田 裕、江口和裕 (写真)

ロシアの宇宙飛行士が住む「星の街」は、モスクワ市内から車で1時間半ほど走った林の中にある。「日本の方々も、宇宙観光を楽しみにドンドン来てください。大歓迎します」

2月上旬、星の街を訪れた旅行会社「スペーストピア」(東京・浜松町)の若松立行社長は、満面に笑みを浮かべたガガーリン宇宙飛

行士訓練センターのピョートル・クリムク所長から、こうあいさつされた。「スペーストピア」は宇宙旅行も企画の対象にしている。「宇宙観光」といわれても、日本では絵空事というイメージが抜けない。だが、ロシアではすでにビジネスとして成立し始めている。

若松社長らが泊まった星の街の宿泊施設の3階には、4月に宇宙観

光に出かける南アの青年実業家マーク・シャトルワース氏(28)が訓練を受けるために宿泊していた。**当分はロシアの独占に**

「宇宙観光は、子供の時から夢」と話すシャトルワース氏は、昨年4月、国際宇宙ステーションを訪れて宇宙観光客第1号になった米実業家のデニス・チトー氏に続

いて、ロシアから宇宙観光に出かける2人目の客となる。2月20日には3人目の候補者として、米国の人気ポップグループ「イン・シーク」のランス・ベース氏の名が発表された。テレビ局などがバックに付き、宇宙で特番を作るとい

う。5月には星の街で訓練に入る予定だ。チトー氏が宇宙観光のため支払

った代金は、約27億円(2000万ドル)とされる。えらく高いようだが、日本のH2Aロケットを使えば、打ち上げだけで100億円掛かる。打ち上げ費用が安いロシアでは、27億円でも十分に利益が出たという。クリムク所長が「日本人もドンドン来て」とほおを弛

めて勧誘するのも当然だ。宇宙観光が次々実現していく姿を見て若

とき 今という時間

漱石の異文化体験

村瀬 順子

夏目漱石は、東京帝国大学で英文学を専攻し中学・高校で英語教師を数年務めた後、1900年秋から二年間、英語研究のためイギリス留学を命ぜられた。西洋近代文明の頂点に立つロンドンの中で彼は激しいカルチャーショックとアイデンティティ・クライシス（自己喪失の危機）に苦しめられながら、日本人である自分が英文学を研究する意味は何かという根本問題に直面する。その結果、行き着いたところは「自己本位」という言葉であったと漱石は後に語っている。

漱石の言う「自己本位」とは、西洋人の物まねではなく独立した一人の人間として自力でものごとを考へ、という意味であり、文学とは何かという概念を自力で作ることによって漱石は自らの道を切り開いた。彼はロンドン留学について「尤も不愉快の二年なり」（『文学論』序）と述べているが、英語教師から近代日本を代表する作家へと変身を遂げる上で、二年間の留学が大きな転換点となったことは間違いない。イギリス作家との影響関係が論じられることも多いが、漱石は英文学についての該博な知識を自らの文学の中に見事に取り込んで独自の世界を作り上げている。

異文化を知るといことは、翻って自国の文化、そして何よりも自分自身と向き合うことである。そして、その苦難を乗り越えて初めて新しい自分を発見し構築することができるのだということを漱石の異文化体験は物語っている。

（英文学 イギリス文化 教授）



大谷大学

〒603-8143 京都市北区小山上総町
☎(075)432-3131(代)
大谷大学ホームページ <http://www.otani.ac.jp/>

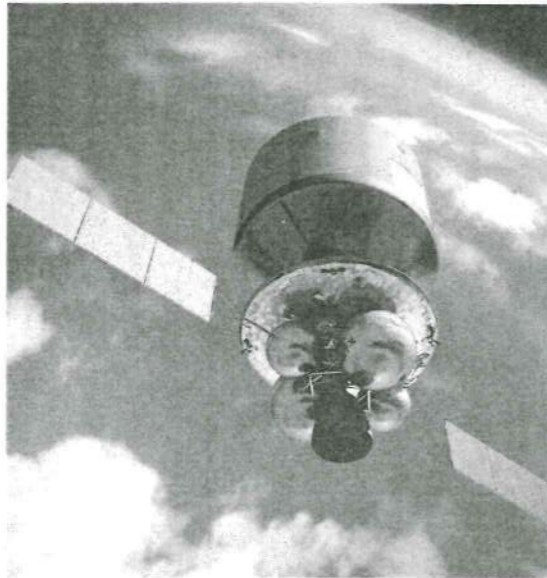
科学

衛星ビジネスの頭打ち

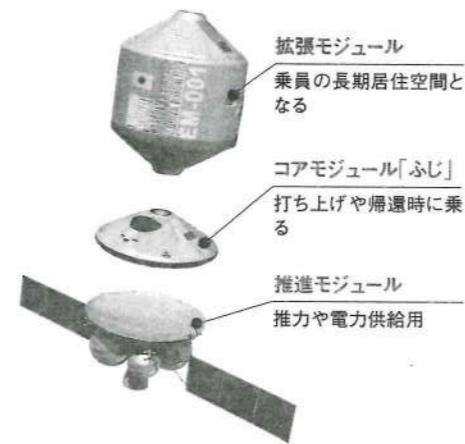
軽量化に失敗、計画は中止された。一方、完全使い捨てだと、やはり機体の費用がネックとなる。野田さんの試算では「ふじ」の円盤形カプセルの製作に8億円かかる。他の荷物と一緒に積んでもらうことでH2Aロケットの打ち上げ費用をタダにしろとも、乗員4人で1人当たりが払う機体の費用は2億円。使い捨てである以上、これよりデイスカウントはできず、まだ高すぎる費用が悩みだ。

野田さんらが有人ロケットのプランを公表したのは、H2Aロケットの開発に続くフラッグシップミッション（主要事業）が日本にないからだ。宇宙へ向かうH2Aロケットという船はできたものの、それにふさわしい荷物が無い。

H2Aロケットで日本も衛星ビジネスに参入と言われているが、コリンズ教授によると、世界の商用静止衛星の半分を打ち上げてい



拡張、推進の各モジュールと合体して宇宙空間をゆく「ふじ」の想像図



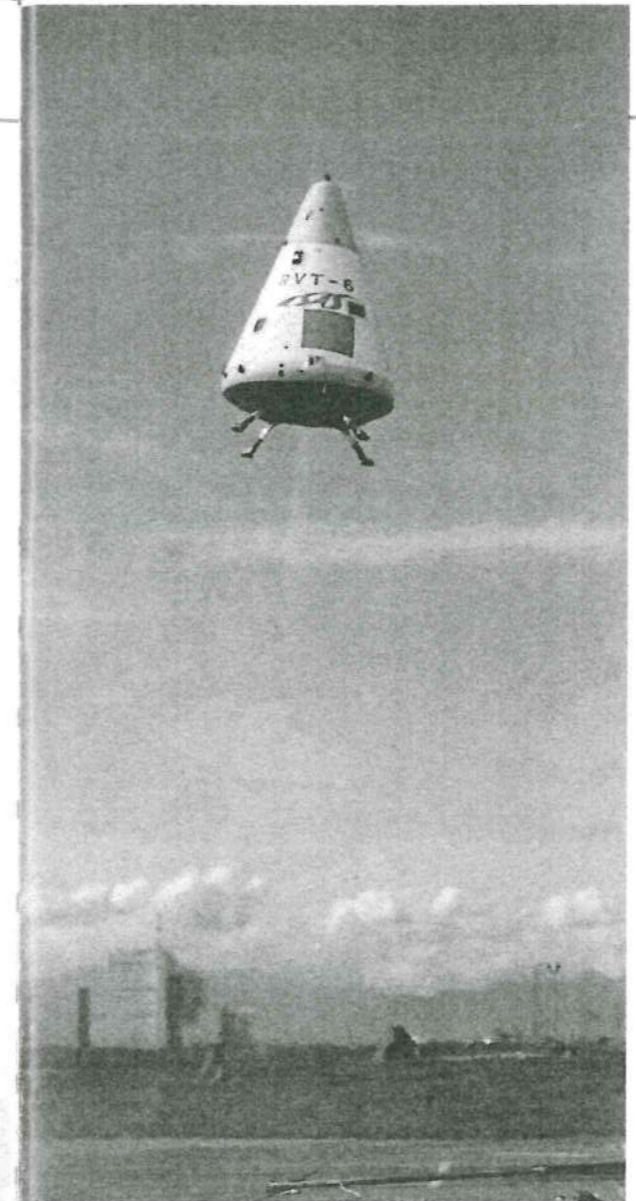
る欧州のアリアンススペース社でも2年続きの赤字状態で、衛星ビジネス市場の拡大も、今後10年はほとんど見込めないという。ならば有人ロケットというものは、必然的な流れのひとつといえる。

だが日本の宇宙開発は、糸川英夫博士が1955年にペンシルロケットを打ち上げて以来47年の伝統があるのに、この間、人間はるか犬猫さえ乗せたことがない。宇宙への信念の行方

宇宙ロケット関係者は、「有人ロケットは、日本ではタブーだった」と口をそろえる。なぜ、今まで有人飛行に不可欠な大気圏への再突入技術などが軍事利用につながらず、国民から巻き起こる非難の嵐は、連続して打ち上げに失敗したH2ロケットの時の比ではすまないだろう。宇宙開発そのものからの撤退にもつながりかねない。

1986年1月、スペースシャトル「チャレンジャー」がテレビカメラの前で火の玉と化し、一瞬にして7人の宇宙飛行士の命が失われた。当時のレーガン米大統領は、「宇宙計画への信念はいささかも揺るがない。今後もより多くのシャトルを打ち上げる」と宇宙開発の続行をささげ宣言し、事故直後の世論調査でも米国民の8割がこの決断を支持した。

果たして我々日本人に、宇宙開発に対してこれだけの覚悟があるだろうか。宇宙を自ら踏み出す「人類最後のフロンティア」だとしてどこまで本気で信じているだろうか。日本が有人ロケット計画を推進できるかどうかは、日本人のフロンティア精神も大きく関係していると言えそうだ。



昨年6月、秋田県能代市の実験場で、垂直に9メートル上昇し、再び軟着陸してみせた「再使用ロケット」。今夏はより軽量化した複合材料のタンクで飛翔を試みる

次々と「青写真」作り

大手旅行会社の近畿日本ツーリストが昨年9月、「宇宙旅行クラブ」（会員約300人）を発足させた。宇宙旅行に関心のある会員への情報提供を目的にしたクラブで、文部科学省宇宙科学研究所（神奈川県相模原市）の教授などを招いてほぼ毎月、宇宙観光に関する講演会や交流会を開催している。4月には、中国の西昌宇宙センターへの見学ツアーも予定している。

2015年の月旅行を目指す「ルナクルーズプロジェクト」実行委員長の藤原洋一は、総合研究所長という組織も昨年末に旗揚げされた。月面ホテルに3日間滞在する、足かけ1週間の月往復旅行の実現を目指す。宇宙工学関係のエンジニアばかりでなく、同プロジェクトにはデザイナーなども加わっており、技術面のみならず、文化的な観点からみた月旅行の意義なども提案していく。

この2月には、日本ロケット協会が宇宙観光実現への道を探るために組織した「宇宙旅行事業化研究フォーラム」の最終報告書が刊行された。同フォーラムと関係して、日本航空協会も昨年8月「航空宇宙輸送研究会」を発足、宇宙旅行に必要な運航技術や法制度の研究を始めている。

民間での宇宙旅行の研究は徐々に整ってきているが、宇宙観光の経済学に詳しいバトリック・コリンズ麻布大学教授によると、「宇宙観光実現の最大のネックはロケットの打ち上げ費用」という。コリンズ教授らが行った調査では、旅行費用が100万円台まで下がれば、年に1000万人が宇宙に出かけるようになり、約1兆3千億円規模の新たな観光産業が生まれるはず、という。ただしそれには、旅行費用を今より3けた下げる必要がある。

「低価格化には、完全再使用型のロケットが絶対に必要」というのがコリンズ教授の意見だ。機体の使い捨てを止め、飛び上がった機体のまま再び地上に着陸し、最低限の点検を行って、またすぐ宇宙に飛び立てる。そんな飛行機に近いリサイクルロケットを開発しない限り、大幅なコストダウンはありえないという。

このリサイクルロケットにもっとも近いロケットが、宇宙科学研究所で開発されている。稲谷芳文教授らが研究している「再使用ロケット」だ。高さ約4メートル、直径約2メートル、重さ約600キログラムの円錐形のロケットで、液体水素を燃料に高さ25メートルまで飛び上がり、噴射して減速しながら再び地上に軟着陸する能力を持っている。世界で唯一の完全再使用型ロケットだ。まだ基礎的な実験段階だが、予算さえ十分ければ、5年以内に高度100キロまでの弾道飛行、10年以内には人を乗せて打ち上げてみせる。

と、稲谷教授は「再使用ロケット」の有人化にも自信を示す。



宇宙科学研究所の稲谷芳文教授

2012年に1カ月滞在

宇宙開発事業団も昨年、試段階ながら有人ロケットに向けた現実的なモデルを公表した。先端ミッション研究センターの野田篤司主任開発部長が考案したカプセル型宇宙船「ふじ」だ。高さ約2メートル、直径4メートル弱の円盤形をしており、その外見から「ふじ」と名付けられた。

「ふじ」はH2Aロケットの先端に積み込まれて高度500キロほどに打ち上げられる。約1日、そのまま地球の周囲を回って宇宙観光を楽しむ、強い重力が掛からない

という斜めに滑空しながら落下。最後はパラフォイルを開いて、シヨックなしの軟着陸を行う。

「ふじ」単体でも1日程度のミニマムの宇宙旅行は可能だが、居住用の拡張モジュールや太陽電池を持った推進モジュールと合体すれば、1カ月の宇宙滞在が可能となる。2008年には24時間の宇宙滞在を成功させ、2012年には1カ月の宇宙滞在の実現というタイムラインを想定している。

「ふじ」が稲谷教授らのロケットと一番大きく異なるのは、機体の完全使い捨てを目指しているところだ。「ふじ」を提案した野田さんによると、「再使用は必ずしも低コスト化につながらない」という。その一番良い例が、米国のスペースシャトル。シャトルは、当初の計画では1フライト当たり30億円ほどで飛行出来る予定だった。だが現在は、1フライト500億円と言われている。費用が計画の10倍以上に膨らんでしまったのは、飛行後のメンテナンス（維持管理）に予想以上に手間が掛かり、降りてまたすぐ飛ぶという、効率的な運用ができなかったため。1機あたりの飛行回数が減った分、管制費など地上の固定費の負担が重くのしかかる構造となった。

NASAは、スペースシャトルの後継機として、完全再利用型ロケット「X33」の開発を目指したことがあった。だが燃料タンクの

宇宙旅行はいつ、実現するのだろうか



特集部 西川正孝

コンピュータHAIを搭載した宇宙船が木星を目指す故スタンリー・キューブリック監督のあの映画「2001年宇宙の旅」のような宇宙旅行は、二〇〇一年が終わり、二〇〇二年に入ったいまも、実現はしていない。海外旅行のように宇宙旅行が気軽に楽しめる日は、いつ訪れるのだろうか。

ニュースウォッチ

けて米国の国家政策として宇宙旅行を実現した団体の資金一千万ドルを与える制度も設定され、現行実現を目指す計画を提示した。

報告書によると、宇宙旅行実現のためには①スペースシャトルの百倍の安全性を確保する②地球軌道を一周するコストをスペースシャトルの百分の一にする③使い捨てて

「人類の夢」へ着々

大金積めば
昨年四月、米国の実業家、デニス・チトー氏などが、ロシアに約二十四億円という「旅費」を支払い、国際宇宙ステーションに向かう宇宙船ソユーズに同乗、世界初の「宇宙観光客」となった。半年以上にわたる特別な訓練の後、八日間の宇宙旅行を体験したチトー氏は「宇宙ではすべて

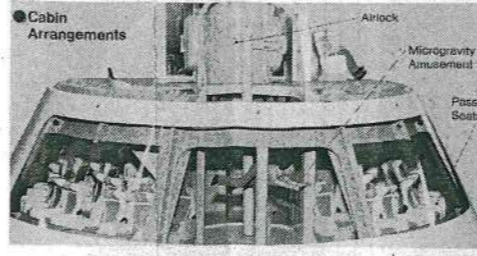
が奇跡だ。信じられぬ」と興奮気味に語っていた。

今年四月には南アフリカの資産家、マーク・シヤトルワース氏(三〇)が二人目の「宇宙観光客」となる。

昨年十二月には、国際宇宙ステーション内で撮られた映像を使った日本の清涼飲料水のCMも完成。元旦から放映されている。日本政府も五億から七億円をかけて有人宇宙飛行計画を今年中に具体化するとい

はなく、何度も繰り返し使える宇宙船を開発してコストを抑えることが必要で、これらをクリアすれば、最終的には一人当たり一千万(約百三十万円)の運賃となると

米国ではすでに、航空機の部品メーカーなどの民間企業が宇宙船の開発に乗り出し、民間で初め



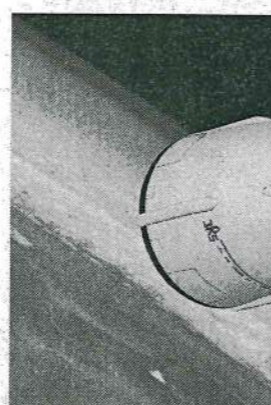
「観光丸」の内部。下が客室(キャビン)で、上が客室兼コックピット。一階から二階が吹き抜けになっている空間で無重力遊泳が楽しめる。中央上部が外部との出入り口となるエアロック

「観光丸」の内部。下が客室(キャビン)で、上が客室兼コックピット。一階から二階が吹き抜けになっている空間で無重力遊泳が楽しめる。中央上部が外部との出入り口となるエアロック



地球の周りを回る「観光丸」(中央と右下)。右上の物体は「宇宙ホテル」(日本ロケット協会提供の想像図)

■観光丸 日本ロケット協会の運輸研究会が概念的に設計した完全再使用型単段ロケットで、離陸重量は五百五十ト。その90%を燃料と燃料を燃やす酸化剤(液体酸素)が占め、着陸時には六〇トになる。高さ二層、直径一八層のどんぶり型で、乗客定員は観光バス並みの五十人。乗員は操縦の蒸気船「観光丸」から名前をとった。



日本ロケット協会 2016年の実現目指す

本初の宇宙旅行船「観光丸」の計画を九年前から練っている。二〇一六年の実現を目指す。

文部科学省宇宙科学研究所(神奈川県相模原市)の助手で、日本ロケット協会の運輸研究委員芳博氏(三〇)は「実用化にはまだまだ研究の余地があるが、宇宙に行く最低限の条件を満たした標準モデル」と観光丸を評価する。

協会の分科会として二年前に発足した「宇宙旅行事業化研究フォーラム」には、航空、重工、損保、建設、旅行といった業界を代表するメンバーも委員に名を連ね、宇宙旅行の実現に向けて研究を重ねている。

フォーラムは昨年十二月に解散し、新産業と雇用を生み出す宇宙旅行事業が不可欠であるとして「宇宙旅行を国の宇宙政策の一部に位置づけ、国家予算にも組み込むよう国に働きかける」とする報告書を作成した。

協会では一九九三(平成五)年に宇宙旅行に関する世界初のアンケート調査を日本で行い、回答者の七割に当たる約二千人から「宇宙に行けるなら三カ月分の収入を払ってもいい」との回答も得ている。

元TBS記者で、日本人初の宇宙飛行士となった秋山豊寛氏(五五)は「宇宙から地球を見て、あまりの美しさにもの見方が変わった。地球環境を真剣に考えるようになった。環境に配慮した新しいロケットエンジンが二〇一〇年ごろ開発され、宇宙旅行は二〇二〇年に実現されるだろう」と話している。

「無重力」という未知の体験と「外から地球を見つめ直すこと」が、宇宙旅行の意義と強調する。

交差点

ふれあい
十四日は「成人の日」。そこで今回は、この数年、式典で新成人のマナーの悪さが社会問題となっている「成人式」について、昨年十一月十九日から三十一日の間、産経Web上で意見を募集したところ、四十歳代を中心に計五百七人(男性三百九十七人、女性五十五人、性別不明五五人)から回答をいただきました。

「成人式」について、主な意見を紹介します。

栃木、自営業、男性(一〇) 「秩序を乱す者を排除するようになれば、成人式はそれなりに有意義なものになる」

埼玉、男性(三三) 「真剣にスピーチを聞いている若者は皆無に近いです。憩いの場だけなら廃止すべきだ」

埼玉、公務員、男性(三〇)

た。その理由の半数以上が「意味がないから」というものでしたが、「人生の大切な節目で大人への第一歩として必要だ」といった意見も目立ちました。

記者から読者へ
読者から記者へ

「静かに式典に出席することをお教えることも大切だ。騒ぐようなら退場させられると教えた方がいい」

東京、主婦(三〇) 「警備を増やして騒ぎを起させない」という手段は必要ない。それこそ妨害しようとする一部の若者のセンスも問われる」

神奈川、会社員、女性(三〇) 「式典よりも、若者が自立し育つ一環としてガツンとやるべきだ。私自身、退場した」

アンケート

産経Web編集部



成人式を考える

騒ぐようなら退場／ガツンとやる教育の場に

ゲット・ザ

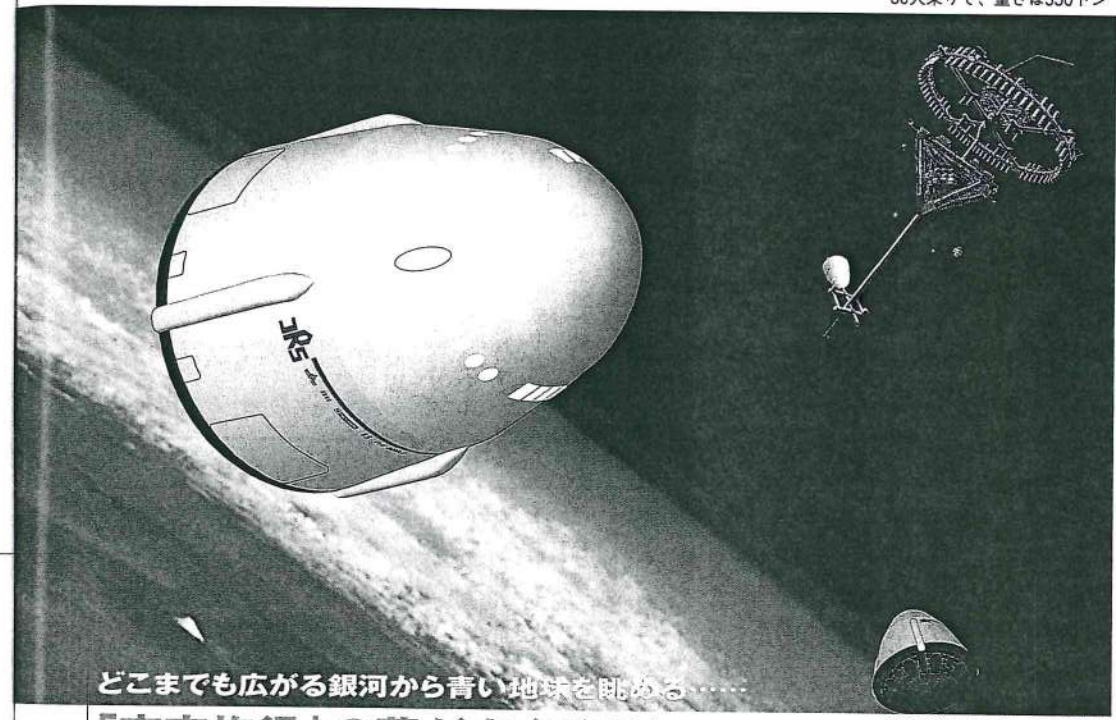
第6回
旅

ステイタスシンボル

形のない、最高の贅沢「旅」

この世に高価なものはいくらでもあるが、「旅」は形のない、最も贅沢なものではないだろうか。古代から人間は、遠い、見知らぬ地へ思いを馳せてきた。不況が続く現在、日々の生活に追われ、時間的、経済的に余裕がなくても、旅は、頭の中であれこれ想像するだけでも楽しく、希望はふくらみ、そこから旅が始まるといえる。そして、実際に日常を離れてみれば、いろいろな人や異文化との出会い、新しい発見があり、同じ物事に対してもこれまでとは違った視点を持つはずだ。それは人それぞれのもので、決して目には見えないけれど、お金には換えられない価値のある、貴重な財産となるだろう。

日本初の民間用宇宙船の完成予想図。
50人乗りで、重さは550トン



どこまでも広がる銀河から青い地球を眺める……

写真提供：日本ロケット協会

「宇宙旅行」の夢がすぐそこに 目の前に広がる地球の大パノラマ

限りなく広がる壮大な宇宙から青い地球を見てみたい、「無重力」ってどんな感じが、生きているうちに一度は体験してみたい……でも、実際、宇宙に行けるのは、特別な訓練を積んだ宇宙飛行士だけでしょう——というのが、まだ一般的なイメージだ。しかし、実は健康な人であれば誰でも申し込むことができる「宇宙旅行」があるのだ。

日程は8日間で、太平洋諸島のクリスマス島（予定）のスペースポート（宇宙空港）で3日間、宇宙についてのオリエンテーションとトレーニングを受けた後、宇宙船に乗り込む。

発射の瞬間や操縦室の様子がビデオに映し出され、エンジン出力最大、体感重力は増加、大気圏外へ。そしてエンジン音は減少し、高度200kmの軌道に沿って運行開始。目の前に地球の大パノラマが広がり、船内では写真撮影や地球との交信、無重力状態での実験など次々にプログラムが進む。たとえば、ものを食べたり、道具を使ったり、ゲームをしたり、着替えをしたり、顔を洗ったり……。

2015年の実施予定に向けて、日本初の民間用宇宙船は試作中。現在14名の申し込みがあるという。

スペーストピア 宇宙旅行

- 2855万円
- 実施予定日/2015年10月1~8日
- 予定スケジュール
- 1日目/成田発。太平洋・クリスマス島のモハベ・スペースポート（予定）到着
- 2~4日目/オリエンテーションおよびトレーニング（宇宙エアロビクス体操、バーチャルリアリティによるシミュレーション体験、宇宙についての講義、宇宙実験についての説明など）
- 5日目/宇宙遊泳
- 6日目/スペースポートでフライトに関する質疑応答のほか、家族と一緒に過ごしたり、さよならパーティーなど
- 7~8日目/クリスマス島発、成田着。

ひとり1億5000万円 あなたの夢、ライフワークを応援します

観光地を回り、ショッピングし、リゾートでのんびりするだけが旅ではない。あなたの夢、ライフワークともいえる目標を実現させるため、世界中を舞台に7年間、全力をかけて支援しよう、という旅がある。

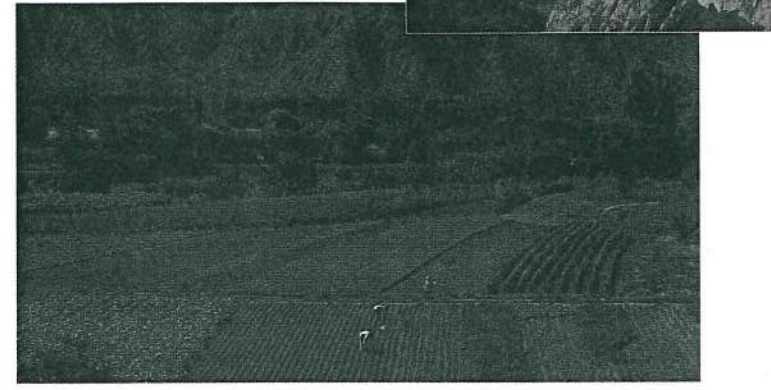
たとえば、「世界の絵画100選」の名画を訪ねて現地に滞在し、その作者や文化、時代、郷土、風俗などを検証する旅「祭り、結婚式、民族儀式などをテーマに世界67カ国を周り、探求する」——など、参加者次第でテ

ーマは無限に広がる。7年の期間内で必要に応じて出発、コースや日程は相談の上決定する、完全オーダーメイドの旅。カメラマンや原稿執筆者を同行させ、その記録や研究論文を日本語および英語で出版し、名誉博士号や名誉市民号を取得することもできる。

1億5000万円とかなり高額だが、「夢の実現に向けて、人生の一部とも呼べるような旅を提案したい」と企画したスペーストピアの若松立社社長は語る。

スペーストピア 夢…ライフワークを実現する旅

- 1億5000万円
- 期間 7年間
- 目的地および日程 相談のうえ決定



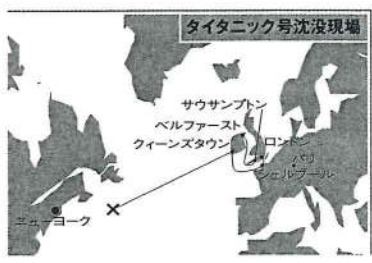
海底3775mに眠る幻の豪華客船 「タイタニック号」を潜水艇で見に行く

多くの人々を乗せ、氷山に衝突して沈没、今も海底に沈む豪華客船「タイタニック号」。映画「タイタニック」は、その華やかな船内で出会った二人の「運命の恋」のストーリーで、世界的に大ブームを巻き起こした。

このツアーは、カナダのセントジョンズ港から潜水艇を搭載した船に乗り沈没現場へ向かい、片道約2時間かけて海底3775mもの深さまで潜って、本物のタイタニック号を見ようというもの。海底は暗黒だが、潜水艇は強力なランプを搭載、海底撮影専門のカメラマンも同行し、ツアー参加者の貴重な記念撮影をしてくれる。また、参加者には「乗船証明書」を発行、本物のタイタニック号を見た数少ない一人として自慢できそう。毎年、気候の良い夏に実施している。

スペーストピア タイタニック号の謎を解き明かす

- 680万円
- 日程
- 1日目/カナダ・セントジョンズ滞在
- 2日目/セントジョンズ港より母船・ケルディッシュ号出航
- 3日目/タイタニック号沈没現場到着
- 3~8日目/いずれかに潜水艇ミール号で深海探検
- 9日目/現場で客船に乗り換え、セントジョンズ港に向けて出発（所要時間36時間）
- 10日目/セントジョンズ滞在



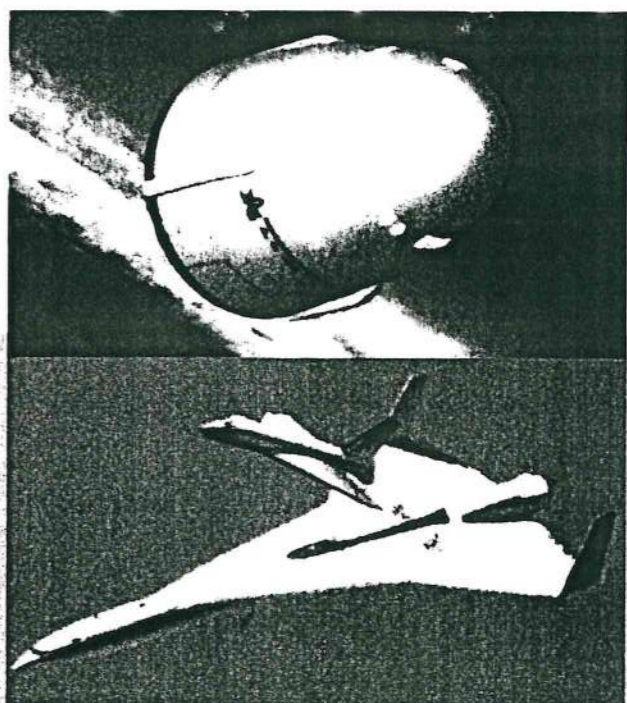
現在実施中の 「無重力体験プログラム」 ロシアの宇宙飛行士訓練センターで

2015年まで待てないという人には、現在実施中の「無重力体験飛行プログラム」がある。ロシアのスターシティにあるユリ・ガガーリン宇宙飛行士訓練センターで微小重力飛行用機「イリュージンIL-76MDK」で、上昇と下降を繰り返すことにより、無重力状態を作り出すというもの。飛行中はトレーナーが付き、無重力に慣れるのを手伝ってくれるとともに、アクロバットの指導などもしてくれる。先月、日本テレビでも紹介された。また、スターシティの宇宙訓練所やロシアの宇宙研究施設も見学する。

スペーストピア 無重力体験飛行プログラム

- 118万円
- 日程/6日間

●お問い合わせ/スペーストピア TEL: 03-5404-7801



夢実現へ動き出した
日本唯一の宇宙旅行会社

そんな会社があったのか、と驚いた。(株)スペースピア(東京都港区)は日本で唯一、世界的にみてもほかにはアメリカに数社あるだけという、宇宙旅行会社である。

「宇宙から地球を見てみたいなあ。私は宇宙飛行士の秋山さんとよくお会いするので、宇宙から見る地球はほんとうにすばらしいですよ」という若松立行社長の夢は、もちろん宇宙旅行。ロータリーロケット社をはじめとする国内外の宇宙船設計・製造会社との提携や「ス

宇宙旅行の予約受付が始まった。約3時間で地球を2周する、マッハ26の『宇宙への旅』である。「大人になったら宇宙飛行士になる」夢をあきらめたサラリーマンも、「宇宙へ行く」夢なら実現できるというわけだ。

2015年10月、ついに庶民の宇宙観光旅行がスタート

ペーレストピア基金による資金調達を精力的に進めており、夢を夢で終わらせる気などまわらない。

「宇宙旅行の取り扱いは予定している旅行代理店は、日本国内にもいくつかあります。でもそれは、他社が企画したツアーの申し込みができませんよ、というだけのことで、観光用の宇宙船をつくり、それを飛ばす人が現れなければ始まらない。

だから当社は、宇宙船の設計から参加し、それを購入して、将来的には、日本宇宙輸送(株)(JAPAN SPACE LINES)として運航・運営していこうと考えているのです」

同社は一九八六年の創業当時、ユニークな内容の『スペースシャトル』で話題になった。『男を磨く旅』『女を磨く旅』『テーマを求めて七年間の旅』『森の癒しの旅』などを手がけてきたが、その一方で進めてきた宇宙旅行事業が拡大し、九八年、社名をトラベルピアからスペースピアに改めた。

「みんな、あの自然はすこかった、あの遺蹟はすばらしかったと感動してくれたけれど、私は

るといふ。

三〇年後は一〇〇万円!? 月への旅も手がけたい

「私はこの宇宙旅行計画に、二つの可能性を感じているんですよ」と、若松さん。宇宙旅行への思いを熱く語ってくれた。

「まず一点目は、新しい産業の誕生です。今、日本は新しい産業を必要としていますね。自動車産業や航空産業はすでに成熟し、これからはIT産業が出てくるわけですが、それだけではまだまだ足りない。そこで、宇宙旅行という大きな産業の誕生が期待されるわけです。宇宙旅行産業は多くの人材を必要とするので、雇用の増大にもつながるでしょう。

そして二点目は、人類の進化。地球上では重力がはたらくので



まずは無重力体験を楽しんでみて、いかがだろうか(右は若松社長)

- 『スペースピアクラブ』の活動
1. 情報・知識を身につける
 2. 体を鍛える
 3. 宇宙に関する体験・施設の視察研修旅行
 - ☆スペースシャトル打ち上げ見学ツアー
 - ☆宇宙通信衛星の打ち上げ見学ツアー
 - ☆宇宙船のテスト飛行見物ツアー
 - ☆アメリカ宇宙施設・博物館・研究所を訪ねるツアー
 - ☆古代の人々の天文学を極めるツアー
 - ☆ハワイ島マウナレア天文台を訪ねるツアー
 - ☆アリゾナ砂漠巨大クレーターを訪ねるツアー
 - ☆プエルトリコのアレシボ天文台を訪ねるツアー
 - ☆宇宙旅行研究合宿
 - ☆ロシアン・スペースツアー など
 4. 海外の宇宙旅行予約者との交流
 5. 無重力体験飛行

それじゃあ物足りなかった。そして最終的には、宇宙に触れること、宇宙に委ねること、宇宙の愛を受け入れることこそが真の旅であり、ロマンであり、冒険なんだという考えにたどり着いたんです」

現在は、宇宙船の運航・運営へ向けた業務がメイン。ほかに、『無重力体験飛行』や、タイタニック号沈没現場を訪ねる『海底宇宙旅行』、ニーズに合わせてつくるスペースシャトルも引き続き手がけている。

地球二周、約三時間の宇宙観光旅行

では、宇宙旅行とはどういうものなのだろう。さっそく、血液が下にいきますが、無重力状態になればもつと多くの血液が頭に届くはず。ほら、よくいうじゃないですか。人間の脳はその一割程度しか使われていないって。無重力状態でより多くの血液が届き、脳の五割くらいでも使えるようになれば、人類の進化につながるかもしれないよ」

期待は膨らむ。方だが、スペースピア基金による資金集めは、四〇社、計一〇〇億円の目標達成までにはしばらく時間がかかりそうだ。そのほかにもパイロットの教育や空域の確保など、乗り越えなければならぬハードルは数多い。やはり、庶民の宇宙旅行実現にはまだ相当の努力が必要と思われるのだが……。

「二〇〇〇年まで行けるようになったら、次は宇宙ステーションに滞在できるようにしたいし、いずれは月への長期ツアーも手がけていきたいですね。三〇〜三五年も経てば、一〇〇万円程度で気軽に宇宙旅行を楽しめるようになると思いますよ。」

とりあえず、あと七年くらい待ってください。実験機が完成したら、それをみなさんにお見せして、大々的に宣伝を始めようつもりです」

「宇宙への旅」8日間の日程

1	成田 ↓ (航空機) ロサンゼルス ↓ (バス) モハベ・スペースポート 歓迎パーティー
2 3 4	オリエンテーション・トレーニング ☆宇宙エアロビクス体操トレーニング ☆オーディオ・ビデオ機器を使って宇宙船の説明 ☆バーチャルリアリティによるシミュレーション体験 ☆宇宙についての講義(宇宙法、宇宙医学、宇宙写真など) ☆宇宙食の試食会 ☆宇宙服の試着
5	発射台 ↓ (ジェットウェイ) キャビン内に着席、発射 ↓ (エンジン出力最大。エンジン音と体感重力が増加) 大気圏外 ↓ (エンジン音減少) 200 kmの軌道に沿って地球を2周 ↓ (無重力状態。地球との通信や実験、写真撮影など) 大気圏突入 ↓ 着陸
6	さよならパーティー
7	モハベ ↓ (バス) ロサンゼルス ↓ (航空機)
8	成田

ペーレストピアの募集要項を見せてもらった。

「当社では二〇一五年一〇月一日に最初の宇宙旅行を予定しています。観光用の宇宙船で地表から二〇〇km上昇し地球を二周する『宇宙への旅』。マッハ二六なら軌道までたったの四分五分、地球一周が約一時間半なので、三時間程度の無重力体験を楽しめます」

八日間のツアー日程は別にした通り。二〜四日目にスペースピアの専門スタッフと米国の技術アドバイザーによるオリエンテーションとトレーニングが行われ、五日目に宇宙へと旅立つ予定だ。船内では宇宙の大

パノラマを楽しむほか、地球にいる家族や友人との通信やさまざまな実験、無重力での飲食、スポーツ、ゲーム、着替えなどの体験プログラムが用意されている。

旅行費用は、宇宙飛行代金やオリエンテーション・トレーニング参加費用、宇宙服一式の貸出費用、日本から離陸地(カリフォルニア州を予定)までの旅費などを含み、一人二八五五万円。まだまだ先の話とはいえ、そのすでに二〇名近い参加申し込みがあり、『スペースピアクラブ』として宇宙関連施設の視察研修旅行など宇宙旅行へ向けたさまざまな活動を始めてい

2015年 宇宙の旅

今年5月、米国人実業家のデニス・チトー氏がロシアの宇宙船「ソユーズTM32」に乗り込み、初の一般人による観光宇宙旅行を実現させたが、だれもが宇宙旅行に行ける日は具体的にどんな形で近づいてくるのだろうか。

うか。そこで、今号では7月7日の七夕にちなみ、一般観光客の宇宙旅行の実現性について取り上げてみたい。

2015年の出発を目標に宇宙旅行を企画している「スペーストピア」代表取締役・若松立行氏に訊いてみた。

「チトー氏の場合は約25億円もの費用を支払い、特別な訓練を積んで、宇宙に出掛けたわけですが、私どもが企画している宇宙旅行は費用をできるだけ抑え、特別な訓練なし

といえるのは、『オービタル飛行』でしょうね。これはロケットで地球を周回するというもので、当社のツアーでは地球を2周して、約3時間の宇宙フライトを実現したいと考えています」

では、この一般観光客のオービタル飛行が実現した場合、どのくらいの費用がかかるのだろうか。

「2015年を目標としているツアーでは、概算で1人3000万円近くになると考えて

料金は1人2855万円！ 日本初の宇宙旅行会社が募集するツアーの内幕



イラスト／後藤えみこ

に楽しめるプランです。近い将来、一般観光客が宇宙旅行を体験できるようになると思われるのが、『サブ・オービタル飛行』と呼ばれるものです。これは高度100kmほどで上昇し、宇宙に約5分、無重力状態を2分程度体験するものです。しかし、これでは旅行とはいえない。宇宙旅行をした

います。一般人の宇宙旅行といっても、だれもが払える金額ではないでしょうが、チトー氏が支払った25億円に比べれば、格段に安くなると思います。企業から出資を募り、米国やロシアの宇宙船開発ベンチャー企業に宇宙船の製造を依頼する計画です。12名乗りの宇宙船で1機約500億円です。資金集めが最大の難関ですが、それに加えて、ロケットのパイロットの免許制度、一般観光客が搭乗できる安全基準などの法的な整備も

整わなければなりません。ビジネスとして注目を集めるには、サブ・オービタル飛行による宇宙旅行の開始ですね。これが脚光を浴びれば、宇宙旅行ブームが急加速するはずですよ。そうなれば、当社が企画する宇宙旅行に年間200万人が参加した場合、費用は1人約200万円になります」

現在、宇宙船開発のベンチャー企業としては米国の『パイオニア・ロケットブレイン社』、英国の『プリストル・スペースブレイン社』などが挙げられるが、若松氏によれば、「現在、技術的にはスペースシャトルやソユーズで証明されているように、一般観光客による宇宙旅行を実現できるレベルにある」という。

夢の宇宙旅行は、もはやSFの世界ではないようだ。

●世界の宇宙旅行企画会社

社名	ホームページアドレス	特徴
スペースアドベンチャーズ社 (米国)	http://www.spaceadventures.com/	2003~2005年実施予定のサブ・オービタル飛行は、乗船券9万8000ドル(約1170万円)で予約受付中。現在、5400ドル(約65万円)で、無重力体験飛行ツアーを実施中。ネット予約も可能
ワイルド・ウィングス社 (英国)	http://www.wildwings.co.uk/	サブ・オービタル飛行のツアーを2003~2005年に実施予定。2015~2020年までの間にオービタル飛行を実現し、さらに地球を周回する軌道上の「宇宙ホテル」に滞在するツアーを計画
ノバク・スペーストラベル (米国)	http://www.novacspacetra vel.com/	2004~2006年の間に、サブ・オービタル飛行を実施予定。2人乗りの宇宙船に乗って、マッハ4で地上200kmほどまで上昇し、1時間間の飛行時間で4分間の無重力体験と地球観望を計画
スペーストピア (日本)	http://www.spacetopia.com/	日本初の宇宙旅行会社。2015年の10月を目標に地球を2周するオービタル飛行ツアーを企画。費用は2855万円、予約金500万円です。予約受付中。約3時間の無重力体験、宇宙実験などを体験する

Q10 ゴルゴは笑うか?

漫 笑ったこと
がない

◎ 笑ったことがない

漫 笑ったこと
がある

◎ 女の前でしか笑わない

ボスマン

ウィークエンド経済

収、10・7%の増益
 予想しました。ハイ
 の在庫調整が予想よ
 ため、利益の伸びは
 万修正になると思わ
 上期は前年度の下期
 さんごい状態でしょ

しす

学部卒、同年大和証券入社。83年1
 月、同証券のシンクタンク大和証券
 経済研究所(現大和総研)に移って
 企業アナリストとして活動。99年3
 月から業績見通しの部門を統括。44
 歳。
 写真・山口 清文

うが、下期にはハイテク製品
 の在庫調整も完了するでしょ
 う。在庫調整が長引く懸念も
 ありますが。景気低迷のなか
 で増益が見込めるのは、リス
 トラをへて企業の体力が向上
 したためです。過去の経験則
 であれば、売り上げが回復す
 るとすぐに固定費削減の手術
 を緩んでいたのが、いまは緩
 ませていません。これが利益
 増につながる要因のひとつに
 なっています」

しかし、銀行の不良債
 権問題が日本経済の足かせに
 なっています。

「企業収益がよくなったと
 いても、国全体が健康体に
 なるってはいません。病気を抱
 えながらだましましたし動いて
 います。荒療治によって不良
 債権処理、つまり病気をなお
 すとしても、企業すべてがっ

ぶれるわけではなく、淘汰さ
 れるべきところが淘汰される
 のではないでしょうか」

——国際的な会計制度に沿
 って、税効果会計や退職給付
 会計、金融商品の時価評価な
 どが導入されています。

「連結決算もそうですが、
 会計制度の変更によって、親
 会社の数字だけを重視してい
 た時代からグループ全体を含
 めた評価がより重視されるよ
 うになりました。体力のある
 企業とそうでない企業があっ
 きりするので、体力のない企
 業は会計処理にあたって厳し
 い対応を迫られています。実
 態に合ったバランスシート
 (貸借対照表)になるわけ
 ですが、一方で数字を読みこな
 せるように投資家も勉強する
 必要があります」

(有田 茂)

宇宙旅行を事業化へ

「人のやらないことをやり
 たい」。ガラパゴス諸島や南
 極などへの秘境ツアーを手が
 けてきた旅行代理店、スベ
 ストピア社長の若松立行さん
 (左)がたどり着いたのは、宇
 宙だった。

航空関連団体や重
 工メーカーの技術者
 らが集まる「宇宙旅
 行事業化研究フォー
 ラム」の事務局長と
 して、宇宙への旅の



「宇宙空間への冒険は、す
 ごくスピリチュアル。自分が
 宇宙に行くと思えるだけ
 で、実現までの生き方や一刻
 一刻が違った意味をもつんじ
 ゃないでしょうか」

ミニバンの理想を探る

ミニバンが国内販売の主力
 となっているホンダで、今年
 4月にフルモデルチェンジし
 たばかりの2代目ステップワ

図鑑

どんなミニバンのぞまれて
 いるのかを探った。スタッフ
 と議論して、「お母さんは使
 利さと経済性、お父さんは安
 心とプライド、子供は楽し
 さ」というキーワードを決め

人類初の宇宙旅行から米国の実業家は推定24億円と、これまた庶民には夢のような途方もない金額だ。一体いつになったらポクも宇宙に行けるのかなあ。(田中)

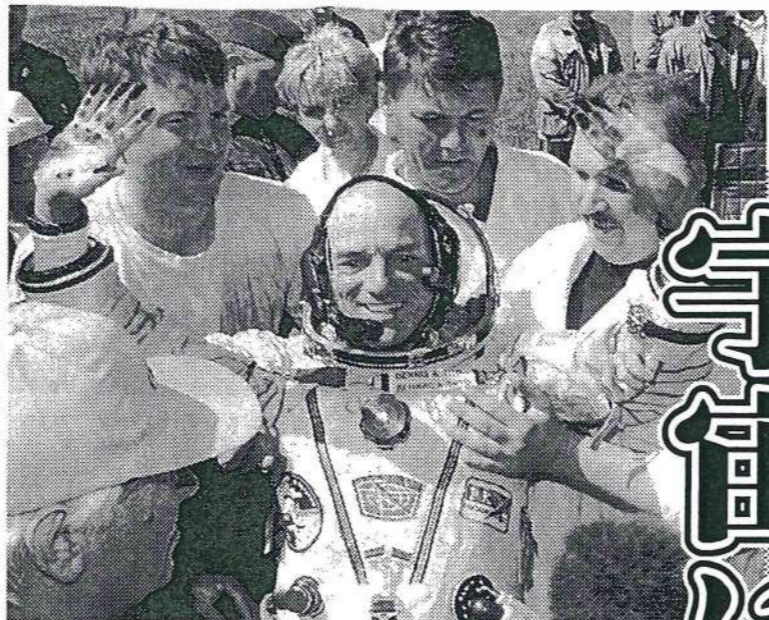
2001年予定のペプシの宇宙旅行プレゼントはどうなったの? 「宇宙に行ってみよう」は60歳。これで、宇宙旅行に年寄りの壁がない。おかげで英国の冒険旅行の手配を行う旅行会社

「宇宙に行ってみよう」は60歳。これで、宇宙旅行に年寄りの壁がない。おかげで英国の冒険旅行の手配を行う旅行会社



ジェームズ・キャメロン監督が2人目の宇宙旅行者?

米実業家は24億円で夢実現



チトーさんの宇宙旅行は24億円だが、30年後には100万円!? (ロイター・サン)

ぼくら庶民が宇宙に行ける日

いつになったら安くなるのか

宇宙旅行に行くための意外な条件 死んでも訴えられない

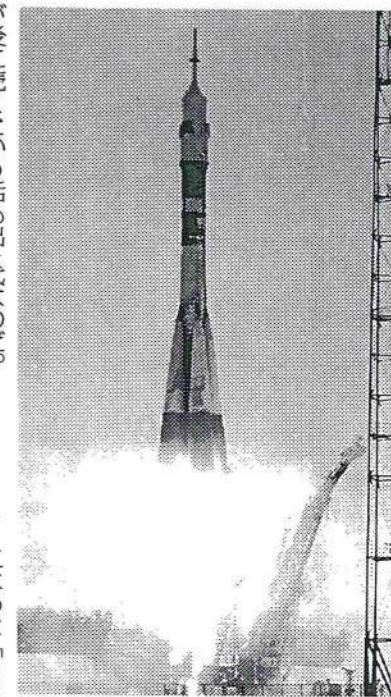
「一切の訴訟する権利を放棄します」。事故死はもちろん、無重力で誰かがトイレをしこめば排せつ物が機内を漂い続ける可能性もある。若松社長は「どんなことがあっても、訴えないという契約ができれば宇宙にはお連れできない」と話す。これは米国の宇宙旅行を自指す旅行代理店も同じ見解だという。

「ペプシのプレゼントとチトーさんの宇宙旅行ではずいぶん内容が違います。スペース・トラベラー社の計画が実現すれば、1000万円で行けるでしょう」と話すのは、宇宙旅行を自指す旅行代

もともと、宇宙旅行プレゼントとはいっても、1000万円を超える分の費用は自己負担。チトーさんが24億円も支払っているだけに、1000万円で行けるという宇宙旅行が実現するのだろうか? 「ペプシのプレゼントとチトーさんの宇宙旅行ではずいぶん内容が違います。スペース・トラベラー社の計画が実現すれば、1000万円で行けるでしょう」と話すのは、宇宙旅行を自指す旅行代

2015年には2850万円で30~35年後には100万円で行けるとか...

「1年以内は辞める」と次の就職先に行く時に履歴書に書けないからですよ。ふん。そうだろうな。せっかく外資系の証券会社に入っても、1年もしない



米実業家のチトーさんが乗ったロシアのソユーズ (ロイター・サン)

チトーの毒味

小泉首相の所信表明演説への国会代表質問をNHK総合テレビで見たら、久しぶりに政治を身近に感じた。小泉首相は歴代首相とは明らかに違うキャラクターの持ち主で、

緊急連載

空飛ぶ大崩壊

ヘッドハンター現場からの警告

株や投信の販売からM&Aまで幅広い分野で稼ぐ外資系証券会社。メリル、モルガン、ゴールドマンといった大手には東大をはじめとする有名大学から新卒が入るほどの人気ぶりだ。大手で働く30代半ばのエリアにいろいろ話を聞いていたが、ようやく気になる質問をするチャンスが来た。

「1年以内は辞める」と次の就職先に行く時に履歴書に書けないからですよ。ふん。そうだろうな。せっかく外資系の証券会社に入っても、1年もしない

外資系証券会社

「1年以内は辞める」と次の就職先に行く時に履歴書に書けないからですよ。ふん。そうだろうな。せっかく外資系の証券会社に入っても、1年もしない



その歌... フミの十八番... たったのこ... 即リストラ候補...

「それは確かにあります。否定はしません。」

「外資は日本の企業以上にウエットです」

仕事の実績より上司ウケが優先

と彼は続けて次のような説明をした。 「つまりです」

ね。たとえば上司に飲みを誘われるでしょ。ソツなくつき合っていればリストラされるにしても一番最後になるってことなんです。何? じゃあ上司とカラオケなんかに行くと、彼の得意な歌が「マイウェイ」だったりしたらそれは歌っちゃダメなんだ? 逆にサブちゃんなんかを選んで、「それだからキミはモチないんだ」

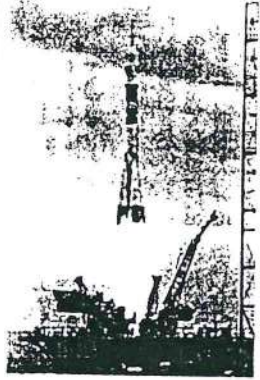
「同業他社ですね。でもそのやり方はなかなか面白いですよ」

Vivid

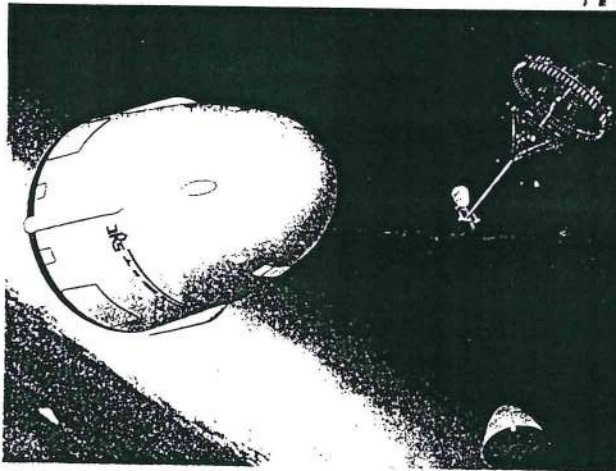
夢の宇宙旅行

事業化へ始動

二十一世紀を迎え、宇宙の旅が現実味を帯びてきた。一般でも何とか手の届く料金が実現するに十分な時間の余裕が実現するに十分な宇宙船の保守・整備やパイロットら乗務員の訓練、管制や空港付近まで動き始めている。「まだ自分身」をとりかき、航空会社や大手重工業などの打ち上げサービスも始まり、宇宙ビジネスはカウントダウン目前だ。



旗振り役はスペースヒアの若松立社社長。東京・浜松町の小さなオフィスで本業の旅行業を営む傍ら、六年の創業以来「日本初の宇宙



日本ロケット協会が構想する宇宙旅行用のロケット「観光丸」と「宇宙ホテル」

専門家ら団体旗揚げ

観光旅行会社」を掲げ、ひたすら夢を追い続けてきた。

最新の募集要項によると初の宇宙

だが、うち実際に大気圏外で地球を何度か周回する宇宙への旅は数時間。旅行費用はじめて千八百五十五万円。すでに参加したいという人が十人以上いるという。

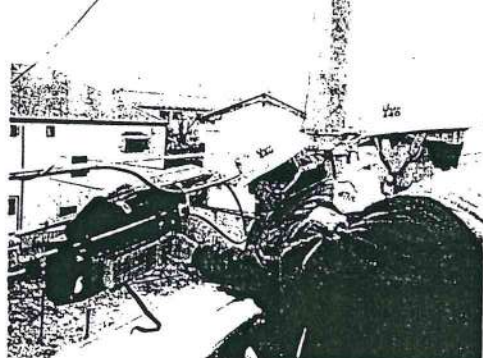
若松社長は資金を集めて国内外の企業が宇宙船の建造を依頼。専門会社がその運航を行う仕組みを想定する。費用は乗員一人程度の規模でも最新鋭ジャンボ機(約二百億円)の数倍かかる見通したが、これだけ巨大な産業に育つ可能性を秘めた分野になせ多くの企業が本気で取り組まないと、若松社長は力を込める。

関係者も大まじめ。昨年一月には宇宙工学の専門家らが組織する「日本ロケット協会」などが宇宙観光旅行の法律・行政上の問題点を

もその延長線にある。宇宙旅行が日本で話題を呼んだきっかけはサントリーがアマゾン川で三年前に行った「宇宙の旅」キャンペーン。当選者が今年暮れ予定だった「ニシヤトル」の打ち上げは延期になっているが、計画を進める米スペース・アドベンチャー社(バージニア州)は着実に事業化を進めている。同社の協力で四月には米国人実業家が二十億円をロシア政府に支払い「ソユーズ」ロケット(写真上)で宇宙に旅立とうとしている。英商企業も民間初の有人ロケット打ち上げを目指している。

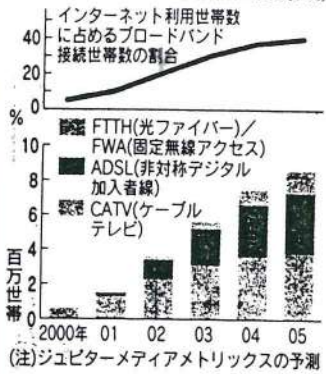
費用面や法律、国際間の調整など解決すべき問題の多い宇宙旅行でも合わせ、最大百万人の応募を目指す。

同社が総代理店となりエンカウター社の兄弟会社が実施する「アター2001社(テキサス州)と「宙舞」もすでに日本から千件以上の利用があった。宇宙が最後の秘境でなくなる日は、そう遠くないのかもしれない。(齋藤正巳)



光ファイバーの敷設が急速に進む(東京・世田谷の有線ブロードネットワークの工事現場)

日本のブロードバンド接続世帯数(予測)



ブロードバンドインターネット網。これまで高速通信でデジタル通信1500倍以上のサービスも一ドや映画の



ADSLの高速通信をETALIC BAR

し出して、ふくらむ。下に置いて体を動かす美容器具。一から美容健康。一つでできる手軽さも魅力。器の場合は、「動く」と機。だが、ブロードバンドの能が訴求しやすく、一日十ユーザの期待にたえる。二十個売れた「金子運也」となる。システム運営という現実。確かに動画なら購買意欲。システム運営という現実。高められるかも知れない。的課題は、どのコンテンツが問題。コンテンツの制。供給者にもしかかる。が問題。ペルナは約二十商。家庭のパソコンにつながる。し出して、ふくらむ。下に置いて体を動かす美容器具。一から美容健康。一つでできる手軽さも魅力。器の場合は、「動く」と機。だが、ブロードバンドの能が訴求しやすく、一日十ユーザの期待にたえる。二十個売れた「金子運也」となる。システム運営という現実。確かに動画なら購買意欲。システム運営という現実。高められるかも知れない。的課題は、どのコンテンツが問題。コンテンツの制。供給者にもしかかる。が問題。ペルナは約二十商。家庭のパソコンにつながる。

DSLとCATV利用者既に65万人

超小型演算処理装置(MPU)など、パソコンの技術革新を享受したインターネット利用者は、これまで速いとされたISDNにも満足しきれなくなり、より高速な非対称デジタル加入者線(ADSL)通信を利用しようとして押し寄せている。

総務省によると二月末の比較的は、申し込みが二万五千件を超え、

安価で高速な通信回線。デジタル加入者線(DSL)の加入者数は三万四千三百七十八。このうち最高一、六ギビットの通信が可能な非対称デジタル加入者線(ADSL)二万五千件を超えた。

また、ADSLとほぼ同じ速度での通信が可能なケーブルテレビ(CATV)網を利用したネットサービスの加入者は昨年末に六十二万五千件を超えた。

2面に続く

本で始めた。エンカウター社は特殊なディスプレイに記録し世界中の人のメッセージや髪の毛などを、二年後に打ち上げ予定のロケットに搭載する。ディスプレイはヨットの帆のようなソーラーセイルで宇宙空間を漂い十五年後に帰来を離れる。二〇〇一年宇宙の旅の原作で知られるSF作家、アーサー・C・クラーク氏の髪の毛も打ち上げられる。

「だれもが宇宙を体験できるビジネス」(橋本社長)として、新世紀にちなみ現在千一円(税別)で申し込みを受け付けている。企業の販促物としてのタイプアップなども合わせ、最大百万人の応募を目指す。

子供のころ、あなたはどんな未来を思い描いていただろうか。気軽にに行ける月や火星、宇宙から見る青い地球、家事を手伝ってくれるロボット。夢見ていた「未来」に、人類は果たして21世紀中に到達できるのか。本誌は、米国の世界未来協会（WFS）が公表した「未来予測」をもとに、近未来の予想図を描いてみた。西暦2000年。21世紀へのカウントダウンが始まる――。

宇宙

火星に旅する5大理由

①火星の起源の糸口を探る
ことで地球や太陽系の起源についての知識を増やすことができる
②火星上の環境変化のバターンを研究することで地球についての知識を増やせる
③挑戦に立ち向かおうとする人類の本能を、戦争など破壊への努力とは異なる方向へ導くことができる
④若者に科学や工学を学ぶ意欲を与えることができる
たとえば火星へ行けなかったとしても、教育への投資が地球に大きな利益をもたらす
⑤現在はまだ誕生していない文明の本拠となる

「新世界」創造に着手できる
宇宙ステーションや月にある病院が、低重力状態が症状の改善に役立つ種類の病気に

苦しんでいる患者にとつて、朗報となる。

冒頭に掲げたのは、WFSが宇宙開発に関して発表した予測。これに現在進行中の研究・計画のレベルや、識者の分析を加味することで、より具体的な近未来図に迫ってみよう（以下の項目も同様のスタイル）。

☆ 普通の人が100万円 で宇宙へ行ける

人類の宇宙への大きな一歩となる国際宇宙ステーションは、現在地上400*に建設中だ。幅110*、長さ75*、重さ415*。完成すれば、日本人2人を含む7人が宇宙に常駐し、新材料開発や人間が宇宙に長期滞在するための実験ができるようになる。当初の計画より遅れ気味だが、2004年には完

21世紀 月の病院で 老人治療

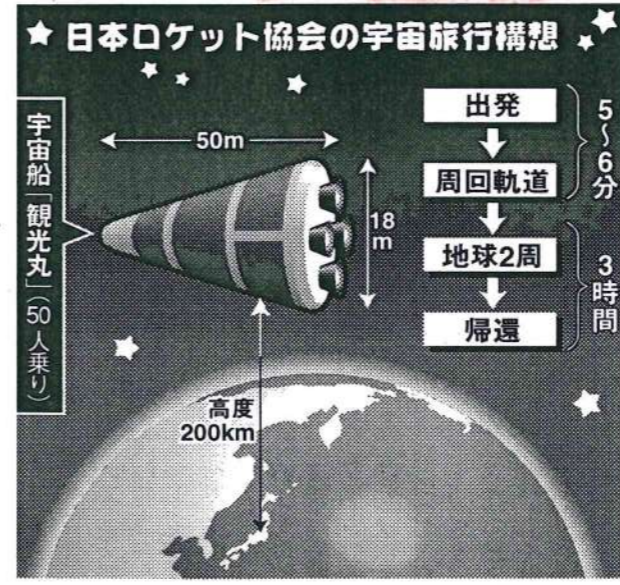
成する予定という。
「21世紀中には、ごく普通の人が宇宙に行ける日がくる。以前は、打ち上げの際、体に7G（重力加速度）も8Gもかかるため特別な訓練が必要でしたが、今はジェットコースター程度になつた。技術的なハードルはもうなくなっています。あとは費用の問題でしょう」（宇宙開発事業団広報室・山田圭一さん）
こうした状況を

にらみ、国内でも、民間有志の「日本ロケット協会」が中心となって、宇宙観光旅行を推進するためのフォーラムを新年1月に立ち上げる。フォーラム事務局をつとめる若松立行さんは、日本初の宇宙旅行を目指す旅行会社スペーストピアの社長でもある。若松さんが言う。
「2007年に12人乗りの宇宙船での観光旅行を実現させることを目指しています。費用は当初は1人2500万円くらいかかるかな。でも、2020年ごろには1人100万円くらいになる。2050年ごろには、宇宙にホテルもできる。それに伴い、宇宙旅行のための立法など必要になるでしょう」
となると、21世紀には宇宙に病院が建設されることもあり得るのだろうか。
「宇宙では微小重力を生かした生活空間をつくること

夢の旅 「宇宙へ」準備は着々

遠くへ行きたい。気ままな旅をしてみたい。そんな方のために、宇宙旅行から世界一周、秘境の旅と、夢のある旅をお届けする。
(橋本 洋司)

■地球は青かった
無重力状態の船内に「右に見るのが地球でございませう。眺めはいいですか」とアナウンスが流れる。そんな宇宙旅行が現実のものとなりつつある。
アメリカでは、サントリーが宣伝キャンペーンで参加者を招待したことも知られるゼラム社や、スペース・アドベンチャーなど、大小の旅行会社が宇宙旅行を企画している。日本ではそんな旅行会社はまだないだろうと思っていたら、ベンチャー旅行会社のスペーストピア(本社・東京)が宇宙への旅の準備を着々と進めている。



「豪華客船」 「秘境」が人気

破綻の波が来ている。格安航空券のエイチ・アイ・エス(HI)が扱っている世界一周クルーズは、成田発の飛行機でギリシャのアテネに向かい、そこから船旅で120日前後をかけて南米や南極、アジア、アフリカなど20以上の国に立ち寄る。客室にあって価格は異なるが、最も安いのは99万9000円。100万円を切る。このクルーズは、3月と8月の出発分はそれぞれ30人の募集枠が、残念ながら満杯となった。紹介しながら満杯というのは、海外旅行が年間1000万人に達し、名所・旧跡を見て回る観光では飽き足らない人が増えた。そうした人には、秘境の旅がある。
カナダや北欧でオーロラを見るツアーは、ここ4、5年に旅行各社がこぞって手がけるようになり、手ごわい価格になってきた。
日本旅行の場合、カナダ北部でオーロラを見る7日間のコースは18万円、フィンランドのコースは8日間で19万円台から設定している。フィンランドのコースでは、犬ぞりやスノーモービルを体験できるオプションも付いている。
日本旅行関西営業本部の林信夫さんは「自然を満喫できるツアーが好調なのは、都会から離れた暮らしへのあこがれがあるのではないか。オーロラ観賞は極め付きかもしれない」と話す。

主な企画の価格と特徴

行き先など	企画会社名	価格(円)	特徴
宇宙旅行	スペーストピア	初年度は2500万。その後段階的に値下げ	アメリカ製ロケットで4時間かけて地球を3周する。2007年の実施が目標。募集は未定
世界一周クルーズ	郵船クルーズ	380万-1800万	100日間で22か国を回る。3月に出発。キャンセル待ちの状態
	商船三井客船	400万-1250万	100日間で18か国を回る。3月に出発。キャンセル待ちの状態
	H I S	99万9000-	格安のクルーズ。ギリシャから出発し、120日間で29か国を回る。3月と8月出発分は満杯
オーロラ観賞	カナダ	18万6000~(7日間)	ディナーを楽しみながらオーロラを観賞できる。1-4月
	フィンランド	16万4000~(6日間) 19万4000~(8日間)	犬ぞり(15000円)とスノーモービル(12000円)を体験できるオプションもある。1-3月
アマゾン川クルーズ	ディスカバード	133万	南米周遊ツアー(17日間)の日程の一つ。同時にピラニア釣りを体験できる
送迎付きマイクロバスツアー	J T B	白浜1泊2日で5万5000	希望する場所にマイクロバスで送迎する。北陸、山陰、南紀など12コース。5人から可能

■世界一周はいかか
宇宙旅行は、まだまだ少し先になりそうだが、世界一周の船旅ならすぐにも行ける。2000年という節目もあって、この新年は、特に人気が高い。
郵船クルーズの「飛鳥」(250室、2万8777ト)と、商船三井客船の「こづつぽ丸」(182室、2万1903ト)は、いずれも3月出発の世界一周クルーズが完売し、キャンセル待ちの状態だ。飛鳥、こづつぽ丸ともに、最高ランクの客室で1000万円台、最も安い客室でも300万円の費用が必要だが、「一生の記念に」という熟年夫婦の申し込みが多くなっている。
もっとも、世界一周にも価格

生活スタイル

記者が使ってみました

通信衛星を利用してデータを取り込み、液晶が付いた端末機で小説や漫画を読む「電子書籍」の実験が始まっている。端末を試作したシャープの端末を借りてみた。「クリックディスク」と呼ぶ直径約5センチの記録媒体に文章や漫画を記録し、それを小型ノートパソコンほどの端末(縦21.5センチ、横17.0センチ、厚さ2.5センチ)に差し込んで読む仕組みだ。
まず、大阪市内の大手書店で「本」を買った。出版社の協力で約5000点がデータ化されているという触れ込みだったが、目錄

電子書籍



から最初に選んだ本はデータ化されておらず、結局、4冊目の「幻想の未来」(筒井康隆、角川文庫、実験小売価格3000円)をようやく買った。
データは1ページずつを画像として読み込んでいるため、端末にもページ送りボタンがついている。通常表示の時は、漫画のふきだしがよやく読めるくらいの大サイズだ。表示された文字は拡大できるが、その場合、ページが画面からはみ出るため画面を上下にスクロールさせなければならず、面倒だ。重さは約720グラムで、通勤の電車の中で読むには、重いと感じた。
実証実験は今年3月末まで続き、その後は、最適な記録媒体を選んだり、端末の軽量化に取り組んだりする。大変興味深い試みだが、本のページをめくる楽しさを味わえるかどうかは、やや疑問だ。
(道念 祐二)

画面のスクロールが面倒

1600万人が海外に
JTBによると、99年の海外旅行者数は1600万人を突破したと見られる。98年は不況や円安の影響で97年比で5.9%減の1581万人となり、湾岸戦争の91年以降、7年ぶりに減少した。99年の回復は、60歳以上の利用が増えたこと、ツアー料金の値下げが効果があったことなどが背景にある。
もっとも、2000年問題で旅行を控えたり、会社を休めなかったりした人が多かったためか、この年末年始の海外旅行者数は前年を10%余下する約55万人にとどまり、3年ぶりに減少した模様だ。

ゲームソフト
上新電機がゲームソフトを販売している約40店の99年12月1日-14日の売れ筋ベスト10をまとめた。プレイステーション向けが、依然として強く、ランクの半数を占めた。ただ、大型ソフトと期待されたエニックスのドラゴンクエストⅧの発売予定が99年12月末から2000年2月に延期されたのは痛い。
①はレースゲームで、各国の市販車の中から、気に入った車を選んで改造したり、運転技術を磨いたりしてレースに出場する。収録車種は500車種もある。97年の第一作は世界で800万本以上を出荷しており、レースゲームでは、セガのセガ・ラリーと並ぶ定番になっていた。
②③は、「ポケモン」シリーズの最新作だ。11月の発売だが、ソフトを生産している台湾の地震の影響で出荷が遅れ気味となっている。人気は高く、また大ヒットが予想される。
④は、プレイステーションと接続して遊ぶ「ポケットゲーム」(どこでもいっしょ)をバックにした。「どこでもいっしょ」自体は99年7月の発売で人気は一段落していたが、機器とのセット販売で再び咲いた。

ゲームソフト売り上げベスト10 (12月1日-14日、上新電機調べ)

タイトル	メーカー	機種
① モンスターズ	コナミ	プレイステーション
② ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
③ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
④ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
⑤ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
⑥ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
⑦ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
⑧ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
⑨ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション
⑩ ドリームキャスト	セガ	プレイステーション

(SCEはソニー・コンピュータエンタテインメント、セガはセガ・エンタープライゼスの略)

プレステ向け半数占める

なんでもベスト10

人類はいつごろから宇宙への夢を見始めたのでしょうか。ベルヌの「月旅行」は、もう100年も前です。実際に宇宙に飛び出したのは1961年で、ソ連のガガーリンがウォーストーク1号で地球を回り「地球は青かった」という言葉を残しました。1969年には、アメリカの宇宙飛

経済部から

行士チームストロングがアポロ11号で月に足を下ろしました。本欄アスクはスター・トレックのファン(トレッキー)です。2000年にあたり、ミスター・スポックのあいさつを送ります。「長寿と繁栄を」。新年おめでとうをいいます。今年もよろしく。(勉)

★「他人にたよって成功は覚束ない」会社失敗の苦い教訓

●小さな会社の気になる数字
設立 昭和四十九年
資本金 一〇〇万円(設立時)
現在五〇〇万円
年商 約七億円
社員 一二名
社長 若松立行

空前の海外旅行ブームを迎え、年間旅行者一〇〇〇万人の時代がいよいよ近づいている。それだけに情報も豊富で、いろいろな企画を旅行者は選ぶことができる。旅の「差別化」が求められているのだ。

若松立行(四五歳)が設立した朝トラベルトピアは「ロマンと冒険の海外旅行」をテーマに、一味違ったスペシャル旅行を打ち出してきた。

トラベルトピアの打ち出すツアーは、こんな具合——「ガラバ

海外旅行が脚光を浴びつつあった昭和四十七年、トラベルトピアは個人事業としてスタート。二年後に法人化して株式会社となった。

「人と違ったことをやりたい、ずっとそう思っていました」と語る若松には、大学生時代、二年間アメリカとメキシコにわたって生活したという体験がある。

その体験によって得た旅のノウハウを生かして設立したのがトラベルトピアなのだが、若松が事業に手を染めたのは、実はこれが初めてではない。

学生時代の友人である男性服飾デザイナーと組み、今でいうDCブランド目指して旗揚げをしたのだ(四十六年)。資産家がスポンサーについたため資金面の心配はなく、順風満帆の船出とならずであった。ところが——

「半年足らずで頓挫。スポンサーも手を引き、会社は解散に追い込まれてしまった。カルダンの手法を真似たデザイン&マネジメントで大きなビジネスにするつもりだったのですが……。当時私はまだ若く、いろいろな点で甘さがあったのです」

このときの失敗は、若松がその後、事業に携わるうえで、ひとつの原点になったという。なぜ失敗したのか、若松なりに分析を試みた結果、「他人に依存して成功はおぼつかない」との確信を得た。

「カネも技術も他人のものをアテにしていたのですからね。事業の柱となる技術、営業、それに金、それらには自分で責任を持てるようであればなりません」

しかも、事業失敗のツケが、社長の肩書を持つ若松の上に重くのしかかってきた。負債が一七〇万円、当時の初任給が六〜七万円といったところであるから、相当な負担である。

資金がないと嘆く前に、机と電話一本ですぐ始められる商売を探せ!

若松は、次のビジネスにとりかかるにあたり、いくつかの候補の中から旅行業を選んだ。経験を生かせること、そして資金がなくても机と電話さえあれば始められること、それが理由だった。

すでに触れたとおり、若松は大学生時代、アメリカ大陸に渡る。学友三人で「中米共同市場経済調査団」を結成、東芝、松下電器、鹿島建設などの大企業の間を飛び回って資金を集めて実現したものだ。結局、海外生活は二年間にわたり、その間、日本企業で現地採用スタッフとして働いたり、飲食店でアルバイトをして過ごした。

帰国後は、学生稼業と旅行会社アルバイトの二足のワラジ。旅行業のノウハウすなわち旅程作成や航空券、ホテルの手配の仕方などは、この時に学んだ。

借金を抱えながら旅行業を始めることにした若松は、この旅行会社の事務所に机を持つフルコミッション制のスタッフとしてスタート。

会社にはマージン二〇%を支払ってあればよかった。この他、負債の返済が月々三万円。「もう後がない、という緊張感でいっぱいでした。しかしこの緊張感がその後の大きなエネルギーになった。幸い仕事は順調で、すぐに月五〇万円以上の利益を上げることができるようになりました」

そうした形が半年ほど続き、希望の独立。東京・原宿の表参道からやや入ったところにあるビルに居。原宿を選んだのは、アパレル関係の仕事をしてきた縁で、馴染みがあったためだ。

顧客のサービス管理をキチンとするためには人手がいる。二人の知人を従業員として雇うことになった。「トラベルトピア」の看板は出していたものの、この時はまだ個人事業。法人化されるのは二年後のことだ。

同じ商品を同じ値段、同じ売り方で売って儲けられない

若松が旅行業を始めるにあたって目をつけたのは、当時それほど一般的になつていなかった個人旅行。渡航自由化から一〇年近くたった当時、海外旅行といえばジャパパックに代表されるパッケージツアーが主流だった。

こうしたツアーの団体割引運賃を、個人旅行者に振り分ける、いわゆる格安チケットの販売に乗り出したのだ。今日では格安チケット、割安旅行のノウハウが雑誌の誌面を飾るなど、その「知恵」はかなり知られている。しかし、その頃は違っていた。

「格安チケットなら極端な話、今まで一人しか行けなかった運賃にプラスアルファで二人行くことができ、非常にオトク。個人の自由な旅行を安価な価格で実現できるとなれば、必ずニーズがあると考えたのです」

広告宣伝費はほとんどかけずとも、「口コミでワッと広がり、仕事は十分すぎるほどあった」という。

通常五〇万円くらいのチケットを半分近い値で手に入れて三〇万円売って利益が二〇〜三〇%にもなった。それでも通常のチケットより大幅な割引になるので、ニーズは高まる一方だった。

やがて格安チケットは割安旅行を扱う業者が数多く出現し、その何割かが消えていった。

順調に業務を進めてきたトラベルトピアだったが、すぐに法人化という動きにはならなかった。旅行業のほかに何か事業化できるビジネスの種がないか、心のスミに迷いがあつたからだ。

格安チケット販売を軌道に乗せ、利益を上げられるようになったことについて、若松はこう分析する。

「ファッション・ビジネスをかじっていましたからね。異業種から参入したことで、新しいやり方に抵抗を感じなかったわけです。新しいことを考える視点を持たない限り勝ち抜いていけないのは、今も同じことだと思いますよ」

客層は絞り込むほどドンドン集まる

事業を法人化したのは四十九年四月。資本金は一〇〇万円だ。

「少し慎重なスタートといえるかもしれませんが。かつてヒトの金で失敗したことが、どこかで尾を引いていたんでしょね」

というものの、年商は六、七〇〇万円を弾き出し、その後も赤字を出さずにやっていった。現在は資本金五〇〇万円、年商約七億円にまでなっている。

格安チケット販売を中心として一般個人のツアーで収入増を図るとともに、トラベルトピアはターゲットを絞った「スペシャル旅行」で差別化を図っていった。

「たとえば、ファッション関係の勉強をしている人。本場パリやミラノの雰囲気を感じたいが、その手段がわからない、でも諦め切れない、そんな目的意識の強い層の掘り起こしに力を入れました」

ツアーの内容をいくつか挙げてみると、たとえばファッション関係の場合、雑誌に広告を打つと「黙っていても人は集まった」(若松)。彼らをエルメスの仕事場やカルチエの縫製現場へ連れていったり、レストランと組んで正装のパーティーを企画して雰囲気味わわせたり。ファッションの他、ドイツの看護学校での体験入学、スイスの牧場での乳しぼりなど、対象と目的を絞り込んだツアーを実施。ナマの海外を体験したい人々の人気を集めた。

ツアーの料金は標準的な企画で当時約二七万円とすると、二分の一が運賃で、残りの半分が現地の協力者への謝礼とトラベルトピアの利益となった。最終的にはファッションツアーの場合、約二〇〇人の利用者があつた。

ツアーの企画にあたり、特殊な体験ツアーのセッティングが可能になったのは、人と人とのつながりが大きくモノをいったという。

たとえば、海外生活で世話になった人々。異郷で逢う日本人は数少なく、互いの安否を気遣う強いつながりがあつたのだ。また、大学卒業後に勤めた企業の上司も何かと助けてくれた。

「役に立つ人脈を五人でも持つこと。その必要性を強調したいですね。慢然と人脈を広げるだけではダメ。また、職場を辞めるときには円満退社を心がけることです」

何度も領きながら、若松はこういう。借金を抱えてマイナスからの出発を余儀なくされた若松だが、格安チケットのノウハウ、スペシャルツアーの企画力、それに協力が得られる人脈が事業を成功に導いたといえるだろう。もちろん、時代の波に乗ったことも見逃せない。

小さな会社が大手の真似して、いたずらに会社を大きくするのは愚の骨頂

若松の経営方針は、いたずらに会社を大きくしないことだ。

「交通公社のような大手を百貨店とすれば、私たち中小は専門店。間口を広げてミニ交通公社化しても勝ち目はない。スペシャルリストらしいやり方があるはずですよ。本体は肥大化せず、分社化していくつもりです」

五十八年、宇宙旅行を専門に扱う朝スペーストピアを資本金一〇〇〇万円で設立。宇宙旅行はアメリカのスペース・エクスプレディション社と提携したもので、利用者は一〇〇〇万円足らずで八〜二時間の宇宙のフライトを体験できる。

これまで三二名の日本人が搭乗申し込みをし、直接アメリカで申し込んだ分を除く一四名がスペーストピア扱い(申し込み金一八〇万円)で、「まだまだ増える」と若松は意気軒高である。

ほかに、宇宙船の模型や写真などスペースグッズの年商が三〇〇〇万円ほど。

いかにも特殊な旅行だけに別格扱いするとしても、旅の企画にはいろいろな可能性が秘められていることを示唆するのが、トラベルトピアという旅行会社といえそうだ。

「これからは、よりスピリチュアルなものを求めた旅を演出したい」と、若松は抱負を語る。

トラベルトピアの新しい商品は、ライフワークをサポートする「一億円ツアー」。これはどう

いう旅かというのと、一つのテーマにもとづいて七年間にわたってその人の旅行をプロデュースするものだ。たとえば、陶器に関心のある人が、各地の著名な博物館や関連した歴史的遺産を訪ねることができるようになる。大きな目玉は、その道のオーソリティーとの会話をセッティングすること。

「運賃や宿泊費というハード面に金をかけるわけではありません。無形の財産となり得る。出逢いは、それを必要とする人にとっては費用をかけるに足るものと確信しています」

息子に事業を譲った元会社社長などがターゲット。まだ緒についたばかりのプランだが、モノから心へと価値観が揺れ動く現代にあつては、時代を先取りしたものといえよう。

「こうした冒険ができるのは、日常の業務がしっかりしてこそ。先駆的なものにはばかり走っては失敗するのではないでしょうか」

経験にもとづいて、若松はこう断言する。

2010年に宇宙旅行実現 技術的な問題はなし

宇宙旅行は遠い存在のように思われがちだが、実はそれほど遠い夢物語ではなく、
っている。ジャンボ機の登場で旅行のスタイル、旅行募集の方法が大きな変化を遂
げたように、宇宙旅行の誕生は旅行会社にとって新たなビッグ・ビジネスをもたら
す可能性を秘めている。

(高橋敏雄)

Space travel has always seemed like some-
thing in the far distant future, but actually it
is not such a far off possibility. For the travel
industry, the development of the jumbo jet
airplane dramatically changed the way people
traveled and how the industry sought to
attract customers. In the same way, the birth
of space travel is sure to offer enormous new
business opportunities for travel agencies.



株式会社スペーストピア 代表取締役社長
若松立行氏

Rikkou Wakamatsu, President, Spacetopia

宇宙旅行といわれても、あまりピン
ときません

若松 普通の人が宇宙旅行をするための
宇宙船の製造、打ち上げは技術的にはな
んの問題もありません。日本を含め海外
のベンチャー企業の多くが宇宙船の開発
に乗り出しています。

昔であれば夢物語でも、いまは現実
なりつつあります。宇宙旅行はそれほど
難しいことではないのです。

スポンサー方式で資金調達 2001年までに300億円

いつまでにどのような方法で

若松 宇宙旅行を実現させるための一
番の問題は資金と法的問題です。宇宙船を
購入するには多額の資金が必要で、計
画では2001年までに300億円を
調達したいと考えています。資金集めの
方法はスポンサーシップ方式を考えてい
ます。分かりやすくいうと、F1レース
やアメリカン・カップのようなスポンサ
ーシップの方法です。そのほか銀行やリ
ースのシンジケート方式も進めています。

参加費は1人2500万円 20年後には200万円

こうした段階を経ていよいよ地球を

若松 宇宙旅行ではロケット・ロケッ
ト社(米国製)の宇宙船1機を購入する
計画です。実現は2010年を予定して
います。参加者は打ち上げ場所が3、4
泊し、簡単な模擬訓練などのトレーニ
ングを受けます。

問題は参加費です。当初はプレミアム
付で2500万円ほどになると見ていま
すが、やはり少し高い。果たしてこの料
金で参加者が集まるか、値ごろ感は10
00万円程度と見えています。2020年
には200万円ほどに下げて、多くの
人が参加できるようにしたいですね。

旅行会社を通じ参加者募集 11月に宇宙船運営会社設立

宇宙旅行の参加者はどのように集め
ますか

若松 これだけは明確にしておきたいの
ですが、当社は宇宙船を運航、運営する
会社だということです。日本航空のよう
なエアラインの立場です。このためいろ
いろな財界人の出資を得て、宇宙船を運
営する会社として11月までに日本宇宙輸
送株式会社を設立することで準備を進め
ているところです。実際の参加者は旅行
会社の方に集めていただきたいと考えて
おります。もちろん、集客に対してはコ
ミッションをお支払いいたします。

また、宇宙旅行の実現に向けた活動を
進めるために、日本宇宙観光協会設立
を準備しています。予定では今年の11月
ごろに形ができればいいと思っています

宇宙旅行とは350キロの軌道に乗り
地球を5周すること考えていますが、
それ以外に100キロの高さまで打ち上
げ降りてくるサブ・オービタル飛行や宇
宙旅行を味わう無重力体験飛行もスペ
ーストピアのビジネスとして行います。

サブ・オービタルはペンスコーラの飛
行上乗集有名になりましたが、これは
地上100キロの高さまで行き軌道に乗
らずに帰ってくるものです。軌道に乗れ
ば地球を1周する時間は1時間30分です
100キロの地点では2分3分しか無重
力を体験できません。この時間では宇宙
旅行とはいえないので、当社では飽く
までも軌道に乗ることを目指しています
ただ、進める順序として経験を積むため
にもサブ・オービタルを行うことが必要
だと考えています

サブ・オービタル飛行は、イギリスの
プリストル・スペースブレインズ社のア
センダーという宇宙船を使い、2002
年12月の打ち上げを考えています。この
宇宙船がいま、最も購入費が安く実際に
完成しつつあります。必要な経費は10
0億円程度ですが、2000年までには
なんと30億円は集め、アメリカ、ドイ
ツ、イギリスの宇宙旅行運航・運営会社
と共同で備行します

ビジネスになりますか

若松 資金が集まり旅行業界の方々に参
加者の募集をお話できるのが2000年
の9月ごろでしょうか。実験飛行がアメ
リカで来年から始まるため断定はできま
せんが、参加費用は1人700万円程度
になると予想しています。定員は8人、
1日に7回の運航を考えています
10年ほどすると費用は20万円ほどに下
がるだろうと見えています

参加者の制限はありますか

若松 遊園地のジェットコースターと同
参加企業は旅行会社、保険会社、船舶公
社、銀行、リース会社など幅広い業界か
ら参加をお願いしたいと考えています

費用などを考え、本当に宇宙旅行が

若松 宇宙旅行の参加費は2500万円
と聞いていますが、これも確定したわけ
ではありません。集められる資金額で変
わることも予想されます。そのため宇宙
旅行を希望する人に登録料ということで
会費を払ってスペーストピア倶楽部に入
会していただくように考えています。実
際に宇宙旅行の時には参加費用から会費分
を差し引きます

いまは会員が3名ですが、これを10
00名まで持っていきたい
どういった人が宇宙旅行に参加する
と思われますか

若松 12年前に募集した時はスピリチュ
アルな人たちが名声欲の強い事業家が多
かったのですが、今後はいろいろな分野
の方々が参加を希望されるだろうと見て
います

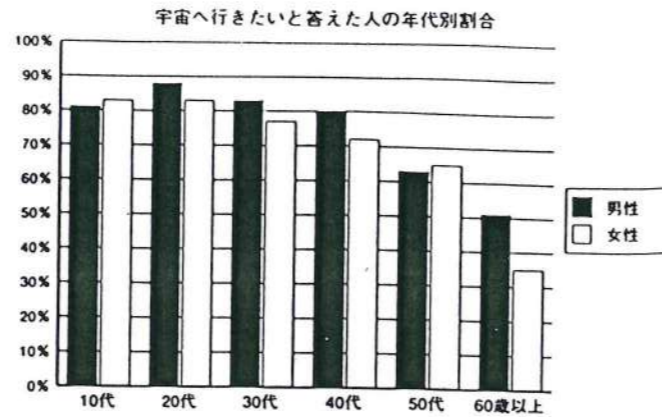
宇宙旅行の将来性は

若松 いまは軌道に乗って地球を3、1
周したとしても7時間ほどで地球に戻っ
てきますが、やはり日帰りではなく宇宙
で宿泊を望む人が増えてくるでしょう
月までは3日で行けます。宇宙ホテルで
1、2泊して帰ってくる。そういう時代
が夢ではなくなっています。現在、宇宙
ステーションの計画が進んでいます。2
010年に完成すれば、経済的な効率を
考えると30年後には月面旅行ができ
るかもしれません

「スペーストピア」

〒105-0013 東京都港区浜松町
1-20-12 村瀬ビル3階
TEL (03) 5404 7801
FAX (03) 5404 7802

Top Interview



じような状態で宇宙へ行けます。スペ
ス・シャトルは乗員に厳しい制限を設け
ていますが、これは打ち上げ費が500
億600億円と高く、失敗できないとい
う理由からです。

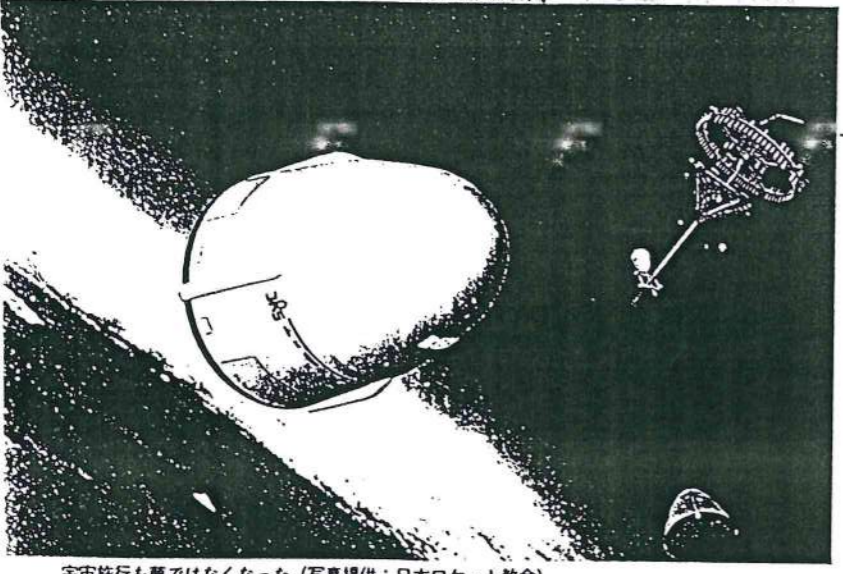
旅客機に乗れる人であれば誰でも参加
することができます。

若松 宇宙船に乗っている時間は
キロメートルの地点ですが、ジェット・
エンジンで離陸しロケット・エンジンを
使い軌道地点まで行くだけなら7、8分
で戻ってこれます。ただそれではあまり
に短かすぎるので、ロケット・エンジン
に点火する前のサービスの飛行時間を加
え1時間ほどを考えています

若松 ジェット・エンジンを12キロ
まで上昇し、ロケット・エンジンに点火
します。所要時間は12キロまで約15分
ロケット・エンジンに点火し100キロ
まで約2分3分です。ロケット・エンジ
ンは80キロの地点でカットします。約
3分は無重力を体験できます

若松 これは宇宙まで行くものではありません。
ロシヤの宇宙飛行士の訓練の飛
行機を使っています。ジェット・エン
ジンで時速600キロでエンジンをカッ
トし20秒ほど無重力を体験してもら
うので、これを7回繰り返すわけです。次
の計画では中古機を3機ほどリースして
アリゾナのツーサンで行います

現在、資金集めの段階ですが、資金的
には1億4000万円、ほかの会社と協力しな
がら来年の10月ごろからスタートでき
ばと思っています。参加費用は無重力体
験飛行は20万円ほどですがアリゾナまで
の費用を加えると、8日間39万800
0円と見えています



宇宙旅行も夢ではなくなった (写真提供: 日本ロケット教会)

テレフ

データベース 客層別戦略も立案

データマーケティング会社のテレフオニー(東京、水野雅弘社長)は新たなデータベース、DB、マーケティング事業に乗り出した。一度DBに入力した顧客情報を継続的に更新して最新状態にするほか、アンケート調査を繰り返して客層別にきめ細かな情報を蓄積するのが特徴だ。こうしたDBの設計から顧客情報の分析、さらにはダイレクショナルメールなどキャンペーンの支援まで幅広く請け負う。

テレフオニーはDBメーカー「ピーエムジー」(DBMG、は米マッキンゼー社でDBマーケティング部門を月に新同、03・3464・88)を設立した。社長にいた伊藤賢司氏を迎え入れ

電磁波防止フィルター

コトウェル パソコン用を開発

ハイテク技術の調査・事業化を手がけるコトウェル(東京、岡野義昭社長、03・3470・1777)は米国の防衛・宇宙・自動車部品の大メーカー、TRWの技術を導入し、パソコン用の電磁波防止フィルター「写真」を開発した。二十日に発売した。



電磁波防止フィルター「写真」を開発したコトウェル社。

アムゼ、店頭公開へ

9月申請 複合娯楽企業目指す

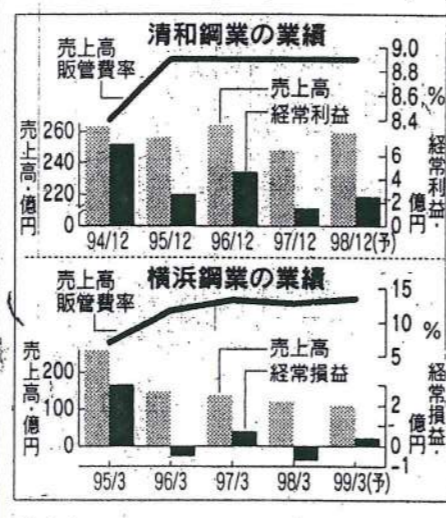
「山形」カラオケ店舗やCDリサイクル店を展開するアムゼ(山形市、高橋誠社長、023・624・2486)は株式を店頭公開する方針を決め、9月に申請し十二月にも公開を目指す。大型カラオケ店に加え、CDや本のリサイクル店を東北地域で展開し、複合エンターテインメント企業として成長を狙えることから店頭公開を決めた。

連年の成長を背景に客層別のマーケティング戦略を立案する。これにより、顧客リストの作成にとまらず、顧客の変化をきちんとフォローして、変化に合わせた情報の管理と運営ができるように支援するの狙いだ。

店頭企業

鉄鋼商社

大阪市西区は鉄鋼問屋の町、中でも九条と立売堀(赤字に転落するなど明暗を分けた)は一大集積地。店頭公開している鉄鋼商社四社のうち、清和鋼業と横浜鋼業が九条に本社を構える。いずれも中堅の独立系だが、ここ数年で業績の差が開いてしまった。鉄鋼市況がほぼ一貫して下がり続けた前期は両社とも減収減益。清和が利益を確保



清和鋼業 横浜鋼業



横浜正毅社長

全体の約10%を占める丸棒や特殊鋼などの産業機械向けが比較的好調で、建築用鋼材の落ち込みを補った。もう一つが金利負担の差である。清和の金利負担は前期



阪上正章社長

わすか三百万円だったが、横浜は九八年三半期で約一億二千万円に達した。九三年に建設した大阪府堺市の拠点向けのほか、九六年三半期に事業多角化失敗で四十九億円の特別損失を計上した際の借り入

金利負担の低減課題に

拠点広げてシェア拡大

四月の終わりに底打ちが予測された関西の鉄鋼市況は、六月に再び軟化基調となり鉄鋼商社の収益を圧迫している。今後も「鋼材の需要回復の兆しは見えず、依然として苦しい環境」(日興リサーチセンターのアナリスト、林幹太氏)が続く。市況の展望が厳しい中で、一歩一歩将来への布石を打つ清和。これに対し、金利負担を抱えながら利益確保を目指す横浜にとって、今期は正念場と見られる。



若松さん

「宇宙旅行を何とか実現したい」と夢を語るのは旅行会社、スペースストリア(東京)の若松立行社長。「高度百メートル以上の上空に観光客を乗せて宇宙船を打ち上げる技術は米国のベンチャー企業などが開発している」と指摘、来世紀初頭には実用化が可能だと予測する。



若松 立行
株式会社トラベルトピア
代表取締役
昭和19年年4月30日生れ・拓殖大学貿易学科卒
在学中、アメリカ・メキシコを2年間放浪
マンションメーカーを経て昭和47年1月、株式
会社トラベルトピア設立



150億円の金塊を埋める！ 四百年間生き続ける観光企画に挑戦中！

”ガラパゴス諸島への旅”
”南極への旅”北極点に
到達する旅”クジラを求め
てバハカリフォルニアへの
旅”。20年前、海外渡航者
総数が139万人だったこ
ろ、もうすでに秘境ツアー
なるものを企画した人間が
いた。彼のアイデアの源は
ロマンと冒険。常に新しい
ということ。非日常を体験
できること。すべての企画
はそこからスタートする。

一人1億5千万円という
途方もないツアーを企画し
た。ツアー期間は7年間、旅
行範囲は地球上という広大
なものだ。渡航回数は協議
の上決定する。例えば、世界
67か国のお祭り、結婚式、民
俗儀式を焦点に、7年間で
巡り、探究し、その記録、研
究論文を日、英語で出版す
る。ビジネスとして採算
ベースにも乗せ、数人の本
当の夢を実現させた。87年
には”宇宙への旅”を募集し
た。費用は2週間で1人8
60万円。20人乗り宇宙船
フェニックスE号に乗り、
大気圏外から12時間ほど地
球を眺め、科学実験やビデ
オ撮影等を行うというも
の。700人が応募、最終的
に14人の予約を受け付けた
が、資金面で保留になり延
期を余儀なくされた。

他にも、ヨーロッパ貴族
社会のルールや立ち居振る
舞いを学び、気品やスタイ
ルを身に付ける”男を磨く
ツアー”を数百万円という
価格で企画した。このツ
アーはイギリス、イタリア
を始め、シリーズで催行さ
れている。また、10年にま
たがり、三蔵法師の足跡を
巡るツアーというの、現
在参加者を募集中。彼の企
画が夢だけに留まらないの
は、実現のための綿密な計
算があるからだ。

そんな彼が15年ほど前か
ら企画・構想し、暖めてい
るツアーがある。世界5大
陸に150億円もの金塊を
隠し、宝捜しのヒントが隠
されたシナリオを若松氏自
身が執筆し、それをそのま
まツアーに参加するキッカ
ケにするというもの。その
名も”宝島ツアー”。今まで
にも単に思いつきでしか
なかった内容を、次々にツ
アーとして成功させてきた
が、15年もの間実現できな
いでいるのには大きな理由
がある。「今、金属を地中
に埋めてもランドサットで
簡単に発見されてしまうん
ですよ。センサーをプロセ
クする機械でも発明されな
い限り、この企画は実現し
ない。今僕はしびれを切ら
して待っているところなん
です。」

やがて彼の書いたシナリ
オが全世界で翻訳され、世
界中の人々が宝を捜しに訪
れる。金塊は1000年や2
000年探した位では見つか
らない。例えば400年
後、宝の発見が世界のトッ
プニュースとして報じられ
るかも知れない。「400
年、500年、世代から次
の世代へと受け継がれ続け
る。そんな企画を追い求め
たい。」と若松氏は語る。
思えば、いまだ語り継が
れる武田信玄の隠し金山
や、ソロモン王の秘宝にも
似た、そんな計り知れない
大きなスケールを持った観
光企画マンがここにいた。

ベンチャー ニュービジネス

当てる商品 開発

日本人の海外旅行熱は高まる。一方、一年間に渡航する人は二千人に上る。余暇の過ごし方として海外旅行はすっかり定着したようだ。渡りに船を遅れまいと旅行会社もあがき、最近特に力を注いでいるのがトラベルピアだ。

トラベルピア スペシャルツアー

▽本 社=東京都渋谷区
▽社 長=若松立行氏
▽資本金=5000万円
▽売上高=7億5000万円
(1991年3月期見込み)
▽電 話=03・3406・1191

照準絞りユニーク企画

「工場のB&Bイタリヤを訪れる。貴族に愛されてきたイタリアンデザインに神髄を感じる。」「貴族を階級的な意味で、長はこの業界の権力多売の体とちえののではなく、貴族文化の精神に燃れることが大事」と若松社長は狙いを提供する中で「懐かきだ」といってモットーだ。とは、スバルツアーの参加者は開始に至る年間で四十人、行するのは難しい。「例えば



ケニアでシワを見たといふ。」「世界中に探訪巡らした個人的なネットワークで客の期待には大抵こたえられる」と胸を張る。確かにそうしたユニークな企画も少なくはない。さて経営者、企業の出展用の航空券を取り扱うことで売り上げの五〇%を確保している。「やりたい」と経営者同立をさせるのは大抵二と三語を語りながらも、「感動を超えた数値を与える旅を提供し続けたい」と若松社長はますます意気盛んだ。

航空機の運航・整備情報

パソコンで一括管理

ライが発 SISを開

電子機器開発のトライ(本社東京都新宿区、社長長田裕司氏、資本金一千万円、03・3432・8001)は航空機運

ない。従来は整備士が手書きで運航・整備記録を記入していたが手間がかかるうえ間違えも起きやすい。AVIONEではマーケティングでコンピュータに入力し、時間節約になる。機体ごとの運航管理や操縦士の給食計算、在庫、受発注が一元管理できるため、急な運航予定が来ても素早く対応でき、定かたつて、01・01・01・01・01



「得意しょうゆなどのメーカー、星産産、全社喜多方、社長星野氏、資本金四百五十万円」は喜多方ラーメンのスー

「が簡単に作れるだしパック」を開発した。豚、鶏のだしを急速凍結しており、パックが一人前約七十センチ前後で、これに不足分や旨味効果、ゴシ処理が簡単などを特徴として同社のライオンチェーンで使用するのは業用として外販して、たしパックはいった

ひとり一億五〇〇〇万円の旅で ライフワークを実現する

観光、ショッピングだけが「旅」だなんて、ちょっと悲し過ぎる。「夢、ライフワークを実現する旅」というコンセプトで旅を提唱しているのがここに紹介するプラン。

その人のライフワークの集大成が、私達の会社との出逢いで、完成するのであれば、御トラベルピアが持つ世界中の特殊なネットワークをフルに活用して、夢を実現してあげたい。

このプランの条件は、期間は7年間。テーマは「あなたが決める」というもの。いわば御トラベルピアをアシスタントに旅と人生を完成させようというものである。

例えば、あなたが染色家もしくは染色業を営んでいるならばジャワのサラサインド、コジニールのサラサ等、染色の原点を求めるのも、モロッコの皮の染色の源流を訪ねるのも、ガテマラのガテマラ織を数ヶ月に渡って民族と風土を学んでみるのもいい。

また、「マルコポーロ」の足跡をたどってみたい、「世界の絵画一〇〇選を訪ねて」その名画ひとつひとつを実際に鑑賞し、その作者と時代、その郷土の文化、風俗にまで、実際に滞在し探求するのもいい。

「あなたのテーマを追って、世界中どこへでも行く7年間の旅」

このプランの特徴は、単に「旅をする」のではなく、7年間の旅に、カメラマン、

原稿執筆者を同行させ、写真集や本の出版まで受け持つ。さらに、あなたが7年間に集大成した、研究物と共に、あなたの名が永遠に残る「メモリアルライブラリー」の建設(USAの大学等)や名誉博士号や名誉市民への道の、御トラベルピアが導くというもの。

現にメキシコのラパス名誉市民である社長の若松氏は「あなたのライフワークを世界の人に還元しては？」と提唱している。

(現在問合せ2件、検討中。申込者ゼロ)

〈主催・問合せ〉一経667
株トラベルピア
〒105 東京都渋谷区神宮前6-2-6
原宿あかねビル2F
☎(03)3406-1191

夢……ライフワークを実現する旅。(7年間)

150,000,000円より

日本国内の居住地表

■本ツアーの特徴

- 期間は7年間とする。
- 地球上の範囲で、目的地はどこでも可。
- 出発回数には、必要な範囲で協議決定。
- 旅行期間は、その都度協議して決める。
- メモリアルライブラリーは建設地の条件で費用が異なる。(基本はUSAの大学予定)
- 名誉市民となる。
- アメリカの大学の名誉博士号を取得する。
- 出版、写真集を発刊する。
- 本文による手記旅行とする。

夢、実現の参考例

- 「世界の民族と多様な装いを探索する」
- サルディニア島の山岳村に素と質のサフランと風土を訪ね、モロッコ・ファッションのフェラハの研究。
- パリのファッションの源流をコルベールの人物からオスマントルコのイスタンブルまで原流と経緯を訪ねる。
- 中東ファッションの原型ガテマラからパナマのクママ族に生活体験する。
- ジャワのパンジャンからブータンのネラまで、服飾の知恵を探り3ヶ月生活体験。
- 慶尚のファッションを巡って、ボナベ、トンガ、タヒチとフィジーのスタイルを巡って
- 古代エジプトのロインクロスと南米マヤの織布を比較研究する
- 西トルキスタンのパランジャとチュニジアのチャドルを文化比較する
- スコットランド・北欧の民族祭りやファッションを研究。4ヶ月滞在研究する。
- 韓国の白衣を、現代の生活にみる。
- 世界67ヶ国を回り、結婚式、民族儀式を世界に7年間で盛り出す。

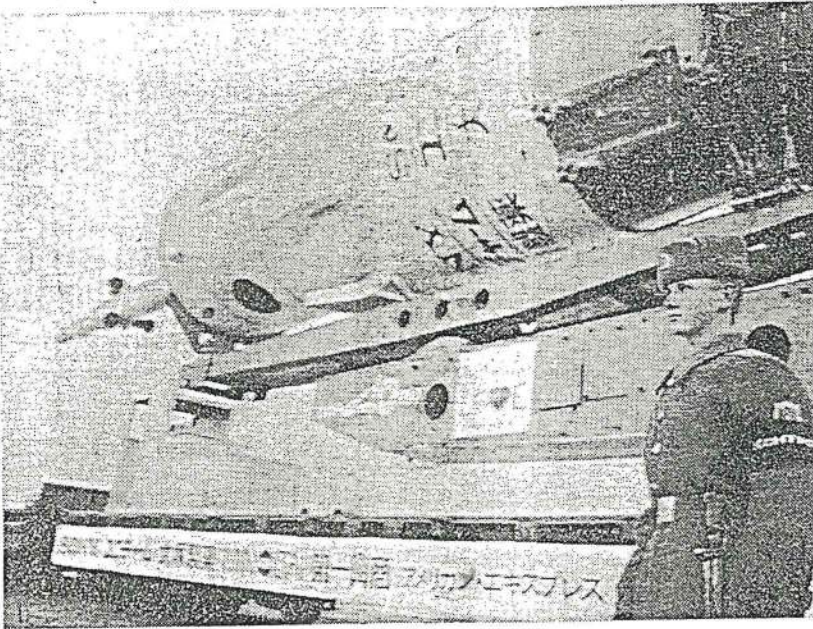
7年間で必要な出版

編集の上、決定する。(編上上の懸念)



貴族の花だ ツアー特集

協賛金50億 半分ソ連



ロケットや荷台に、日本企業名がずらりと並ぶ—ロイター



ロケット発射の2日、TBSは
大々的な特集番組を組んだ

宙飛行とあれば「同僚の至りだが、なにしろ外貨獲得にやっきのソ連が外国から大々的に金をとって飛ばした初のロケット。「金」を要求するソ連側、「日本

が「普通のおじさん」となれば、これまでに私たちが抱いていた宇宙飛行のイメージをがらりと変えなければいけない。「日本初の宇宙飛行」狂騒曲——。

追加料金の要求が次々に

宇宙プロジェクト全体で五十億円以上かかると見られてきた。二百台、ソユーズ宇宙船、M11号の発射成功直後に東京・赤坂の本社で記者会見した

払うのは十三億円程度と見られていたが、「それは契約時の額で、その後、ソ連から追加請求が来て、五十億円の半分はソ連にいった」と、解説する事情通もある。

1社で5億円以上？

ソ連の宇宙船「ソユーズ」は日本だけでなく、二年前にフランス人を乗せたのは度切りに現在も英国はじめ欧州四カ国と契約が進行中で、訓練費用は少ない。ウチの計画は二週間、ウチの計画・実験のためだけに借りるものですか「と、宇宙開発事業団は、比較されたくないといった風情をチラリ。

「ソ連の宇宙船に比べれば、追加料金の要求が次々に」
宇宙プロジェクト全体で五十億円以上かかると見られてきた。二百台、ソユーズ宇宙船、M11号の発射成功直後に東京・赤坂の本社で記者会見した

日ソ競演のモウレッツ'商魂'

「コマロフ」シヤトル宇宙船狂騒曲



自ら「普通のおじさん」を名乗ってロケットに乗り込む秋山さん

秋山さんは「普通のおじさん」を自称する。では「普通のおじさん」でも宇宙に行けるのか。

ゆるやかな資格 体力より精神力

宇宙飛行士は、直接接続もななくただの乗員(科学技術)にあたるパイロット、操縦以外のコックピット運用や管制などを行うミッションスペシャリスト(MS)、科学的な実験を行うサイロッドスペシャリスト(PoS)の三種に分けられる。

訓練簡単 1年余で旅立ち

秋山さんも毛利さんも、乗るのは米ソという外国の宇宙船。日の丸宇宙船、はあひろい、実験室をシヤトルに乗せてはせむし。

厳しい日の丸宇宙船

秋山さんも毛利さんも、乗るのは米ソという外国の宇宙船。日の丸宇宙船、はあひろい、実験室をシヤトルに乗せてはせむし。

観光時代到来も証明した

無理。米欧の協力競争に乗り遅れないようにするのが精いっぱい。この二國協力は指図する。「有人宇宙船を打ち上げるにはデータ衛星、管制システム、ステーションとロケット、打ち上げ施設は必須。試験したこともないが費用は兆の単位という。NASAの年間予算は日本の十倍の二兆円。日本も恒常的にそのくらいの予算がないと……」と小倉室長も語る。

「観光時代到来も証明した」

動かない物より動く物のほうがコマロフ効果があるのだから。F1エンジンの燃料が広げて埋まってくるのは荷重だが、スチーの板やマランの遊手のせいで……、そして宇宙ロケットのボディにまで企業名が入るとなると、もう何をかいはんやである。

特報部
03(471)7242

ニユーエスの追跡 話題の発掘

放送衛星を積んで打ち上げられた日本国産H1ロケット—8月28日、鹿児島県・種子島宇宙センターで

「意外に大事なのは心理面。閉所恐怖症の人、精神病や協調性のない人も無理です」と体力より精神力を強調する。

企業名が入るとなると、もう何をかいはんやである。

ユニーク人間カタログ

今、コネをつけるならこの人!!

面白い人と知り合いたい! 私のアドレス帳に、友人や仕事仲間プラス、ユニークな人脈を書き込みたい。情報が溢れ返っている今の日本なのに、なぜか同じサイクルの中の人としかつき合えない。そんな人に今回からスタートする「ユニーク人間カタログ」をお届けします。ここには、意外な発想をした人、それを成し遂げた人、計画中の人などなど、実に個性的に頑張っている人達が登場します。



若松立行さん

●連絡先=㈱トラベルトピア 〒180 東京都渋谷区神宮前6-2-6 原宿あかねビル ☎03(406)1191

45歳

A型 原宿

宇宙旅行ツアー

1999年に始まる宇宙旅行の予約を開始した旅行会社社長

SFの話ではない。米ソ宇宙飛行士にしか、現実のものでなかった宇宙飛行が、旅行会社の企画するバックツアーとなって売り出された。米国スペース・エクスペディション社と提携し、日本での販売権を獲得したのが、若松立行さんだ。彼は、東京・原宿にオフィスをかまえる旅行会社㈱トラベルトピアの代表取締役社長でもある。スペース・エクスペディション社の社長とは古い友人である彼は、NASAにも数人の友人がいる。その縁で日本での販売権を手に入れた。このツアー、料金は98万円。参加者が乗船するのはアメリカン・スペース・コーポレーション

社の開発した20人乗りの宇宙船。高度3万メートル(大気圏外)の軌道に沿って地球を4、5周する内容。飛行時間はおよそ8時間。事前に3日間の基礎訓練付き。「現在問い合わせだけで約500名、申し込み者はすでに32人います。映画俳優や社長族、フツウの人はいません」と若松さん。これには180万円の手付け金が必要。「誰もが憧れる宇宙への旅。旅行保険もきかない旅です。1999年のその日を目指し、申し込み者が1日1日を真剣に生きる。それがミソなんです。仮に自分の人生がその日で終わってしまうと思えば、仕事にも恋人とのつき合いにも、もっと違うエネ

ルギーが出るはずですよ」と、その考え方を語る。中途半端な興味の人は、会社サイドから断ることも。真剣一発勝負の偉大なツアーに賭ける思いは強い。

未知の世界へのロマンを語る若松さん。彼の冒険精神が、このツアーを日本に運び入れたのだろう。どんな変わり者だろうと思うかもしれないが、人にはオープンだ。彼はこの他にも1億円をかけた世界旅行など企画している。ロマンを追い求めそれをビジネス化する社長だ。

編集部から一声

タバコ1箱でも40分以内に配達するコンビニエンスストアを発案。

実はこの金沢さん、肩書きは中卒なのだ。学校が嫌いだった彼は、退学後も、八百屋でバイトしたり、芸能界に入ったりの末に、このビジネスを見つけた。現在、給料は45万円。あの、原宿でマンションに暮らす。時には、鑑別所上がりの少年を引き受けスタッフとして育てることも。行動力と情熱で前に進む人なのだ。

編集部から一声

40歳

O型 山梨・韮崎市

農村結婚

農家の男性に嫁いだ白体験から地元の結婚

農村の青年達の結婚問題が深刻になっている。高学歴でサラリーマンを望む現代の若い女性に「農家に嫁ぐ」ことは恐怖であるようだ。山梨県・韮崎市の農協に勤める功刀三恵子さんは、神奈川県藤沢市から韮崎の農家に嫁いだ。「東京に近く果物がおいしくて、マイホームも確実。ここは素晴らしい所です。私の主人の実家は農家ですが、生活も自由。ところが、地元では結婚できない青年が多く、私に何か

できる事はないかと思って」と功刀さん。現在、同市農協の結婚相談係で、農家の青年達と適齢期の女性のためのパーティを企画したり、講演会を開いたり積極的だ。特にパーティは「ファーマーズパーティ」と今風のネ



23歳

O型 渋谷

宅配コンビニエンス





夢・ロマン・冒険 旅の原点にこだわる

■株式会社 トラベルトピア
若松立行さん・代表取締役

大手の旅行会社であれば、座席の仕入れも多く、大量販売・大量送客が可能です。また、組織のメリットを十分に利用して大規模な店舗展開も図ることもできます。販売条件の異なる中・小の旅行会社がそれに対応するには、独創性を持った魅力あるツアー企画でお客さまのニーズを積極的に掘り起こしていかなければなりません。

当社が発足した昭和47年当初は、主に航空券の販売業務がメインでした。しかし、これだけではほんとうに代理業務ではありません。そもそも旅行代理店は切符を売るだけではなく、もっとお客さまに情報を提供し、旅を通じて感動を与えることが仕事です。そのためには、旅本来の魅力である「夢とロマンと冒険」という原点にこだわる必要があります。その意味でいえば、当社が企画・集客している「宇宙への旅」や「世界一周3千万円の旅」「南極の旅」などは、その夢の部分具体的なツアー企画として実現したものといえます。

まず宇宙への旅ですが、この企画はアメリカの「ソサイエティ・エクスペディション社」と提携して実施するものです。

同社では、スペースシャトル計画が推し進められるなか、何年もかけてアメリカ政府や専門の宇宙科学者との討議を重ね、このプロジェクトを現実のものとししました。これにより、人類の永年の夢であった宇宙への観光旅行が実現するわけです。催行は1992年を予定。ツアー参加者は出発前にスペースセンターへ行き3日間の乗船トレーニングを受けます。その後、バシフィック・アメリカン・ラウンチ・システム社製の20人乗りの宇宙船で宇宙へ出発。大気圏外を8～12時間かけて地球を5、6周します。

船内では宇宙の大パノラマを楽しむほか、無重力状態の体験や地球との交信などを体験。参加費用は5万2千ドル（約740万円、米国への渡航費、手数料は除く）です。すでにアメリカでは、120人以上の申込があり、日本でも口コミで話題が広

がっています。

一方、世界一周の3千万円の旅。これは「自分自身の冒険旅行」です。来年1月1日に日本を出発。丸1年をかけ気の向くままに旅します。申込者は、いまのところ会社社長など4人。行き先や内容は参加者と相談しながら決めていきます。また、内容によっては価格も上下します。とはいえ、ホテルやレストランなどに費用をかけるわけではありません。人間にお金をかけるのです。例えば、選りすぐりの添乗員を付けるとともに、訪問先では高名な歴史学者、探検家など一流の人を案内役に依頼します。さらに、著名人との会見をアレンジしたり、バリならアラン・ドロンとの食事なども考えています。並の旅行では絶対味わえない演出に工夫を凝らしており、これまでわたしが旅行業に係わってきた総決算の気持ちで取り組んでいます。

南極の旅は、16日間にわたる豪華クルーズとなります。利用する船はワールド・デスカバラー号で、シャワーやトイレはもちろん、エアコン、電話、美容室など快適な施設が揃っています。さらに船内では、動物・植物・地質学等の専門家のレクチャーも行なわれます。

こうしたツアーの企画の際、基本となることは、まず「自分がどれだけおもしろさを感じられるか」ということです。いうまでもなく、旅する人間が主体となるものですから、心の問題として捉えなければいけません。企画している本人が楽しく感じられないのに、豪華だけをいくら強調しても話になりません。むしろ、明確なテーマ性を持ったツアーづくりが求められています。

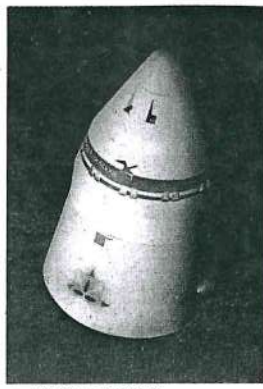


What's New Tour

人類の夢だった 宇宙旅行が92年に ついに実現する！

だれもが一度は夢見た宇宙旅行、いままではSFか絵空事でしかなかった宇宙旅行。それが90年代にはついに実現されることになる。それもまるで海外旅行気分で……。

この人類永年の夢を日本でプロデュースするのは旅行代理店のトラベルトピア。「ガラパゴス諸島を訪れる



▲大気圏外から地球を見ると、どんなワープに見えるんだろう……

ミサワホームの考えた21世紀の住宅——それが「フューチャーホーム2001」だ。

この家、一見フツーに見えるが実はとても不思議な仕掛けがある。陽当たりを常にベストに保つため、なんと太陽の動きに合わせて住宅そのものを回転させてしまっただ。

そのほか各階を目的別にふり分け、一階は仕事用、二階は住居、三階はフィットネス等健康管理用のスペース



21世紀、各家がみんなひまわりみたいに回転しているかもしれない。



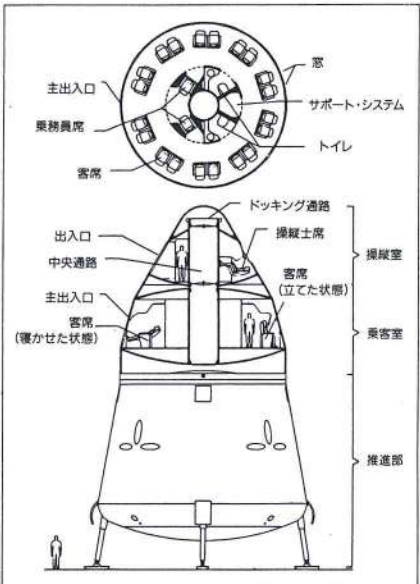
「だれでも宇宙旅行ができるようになる!!」(写真提供: USJ)

ばかり。でもこれからはもっと家で仕事をし、家を楽しむ生活が重要視されています。この家はそんな生活にマッチしたリゾート感覚の住むことが楽しい住宅なんです(ミサワホーム商品企画部・杉谷俊夫氏)

タリ到着。以後4日目まではトレーニング。5日目、いよいよ宇宙に向けて出発する。ビデオで発射の様子をモニターしながら大気圏外へ。そして軌道にのり、無重力を体験。フライト時間は8〜12時間程度。その間に飲食などの実験や写真撮影を行う。そして再びビデオで迫る地球をモニターしながら大気圏突入、そして着水。6日目の反省会を経て7日

旅」や「南極点に立つ」などユニークでスケールの大きなツアー(というより冒険)で有名な旅行代理店だ。その宇宙旅行日程を紹介する——。1日目

目には解散。スケジュール7日間で費用は880万円程度を予定している。第一便の発射予定は1992年。使われる宇宙船はパシフィック・アメリカン・ラウンチ・システム社が開発した20人乗りの民間打ち上げ式ロケットで、フライト計画は月、2回のペースだという。



▶20人乗りの打ち上げ式ロケット設計画

ではこのツアーの仕掛け、トラベルトピア社長の若松立行氏の話を知りたそう。ちなみに氏は92年の第一便に乗り込む予定。「宇宙に行く」というのは、宇宙に身をゆだねる、感覚、視界いっぱい広がる地球の姿はきつとめどもない「歓喜」をもたらすでしょう。そのとき、もしかすると人間の脳の未知なる力が呼びさまされる、私はそう思うんですよ」

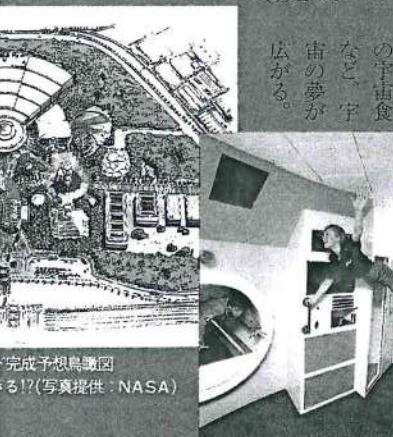
21世紀にはキミも宇宙へのバスポートを手に入れているかもしれない。

スペースワールド

映画でおなじみNASAのスペース・キャンペーンといえはアラバマ州ハンツビルというところまで行かなくてはならない。ところが日本でもNASA宇宙飛行士の養成プログラムが体験できるようなになる。それが90年3月オースティンで開催される「新日鉄スペースワールド」(北九州)である。国内に設けられたスペース・キャン

プは4日間ロケットで上から飛行ビートルエング、無重力体験、シンドル打ち上げシミュレーションをこなすカリキュラム。本物同様の宇宙服を着られたり、スプリングで吊るされての、マイクログラヴィティ・ユニットで無重力を体験したり、とにかく気分はアストロノーツ。

このほか巨大スクリーンでフィルムを上映するアイマックスや、ライドに乗って宇宙旅行を味わうスペースドリーム、そして売店の宇宙食など、宇宙の夢が広がる。



完成予想図 見ると?! (写真提供: NASA)

ADVENTURE Space travel

地球を大気圏外から目前に見る
 「宇宙への旅」がすでに準備段階に入っている
 個人としての生命体と地球の生命体の構成員としての個人
 この発見は時間感覚を全く別のものとするに違いない
 カウントダウンまでの一刻一刻さえも今までとは異なる人生となる

米旅行会社と提携し、民間人のための「宇宙旅行」を販売

地球の軌道を四、五周する
 九八〇万円の旅

「宇宙への旅」——これまで米ソの宇宙飛行士にとってしか現実のものではなかった宇宙旅行が、まもなく民間人に対しても開放されようとしている。それも旅行会社の企画するツアーとして、である。

この計画を推進しているのが、米固スベイス・エクスペディション社。その日本での販売権を取得したのが、東京・原宿のトラベルピア社（若松立行社長）である。費用は九八〇万円。第一回の出発は、一九九九年に予定されている。

「スペース・エクスペディション社のスワルツ社長とは古い友人で、その縁で当社が日本での販売権を一手に引き受けたもの。スワルツ氏は南極点へ立つ旅など、ロマンと冒険心に溢れた旅行を企画・運営する、魅力的な人物です。NASAには他にも何人か友人がおりまして、私もいつのまにやら彼らの発散するエネルギーに引き込まれていった感がある。第一回のフライトには、私も乗船します。」

ツアー参加者が乗るのは、アメリカン・スペース・コーポレーション社の開発した、一人乗りの宇宙船。高度三万メートル（大気圏外）の軌道に沿って、地球を四、五周する。飛行時間はおよそ八時間である。

「フライトに先立って、三日間、基礎訓練を行います。といっても、特別な肉体訓練は必要としない。と同時に、一〇〇パーセントの安全性を保証できるわけではありません。その点はしっかり認識して頂かなければ。」

あくまでも精神性重視の宇宙体験ツアー

現在、参加予約者は十四名（うち女性三名）。全員、企業参加ではなく個人での参加者であり、芸能関係者や若手経営者が多いという。年齢層は、下は三十歳前後から、上は六十代までとのことだ。

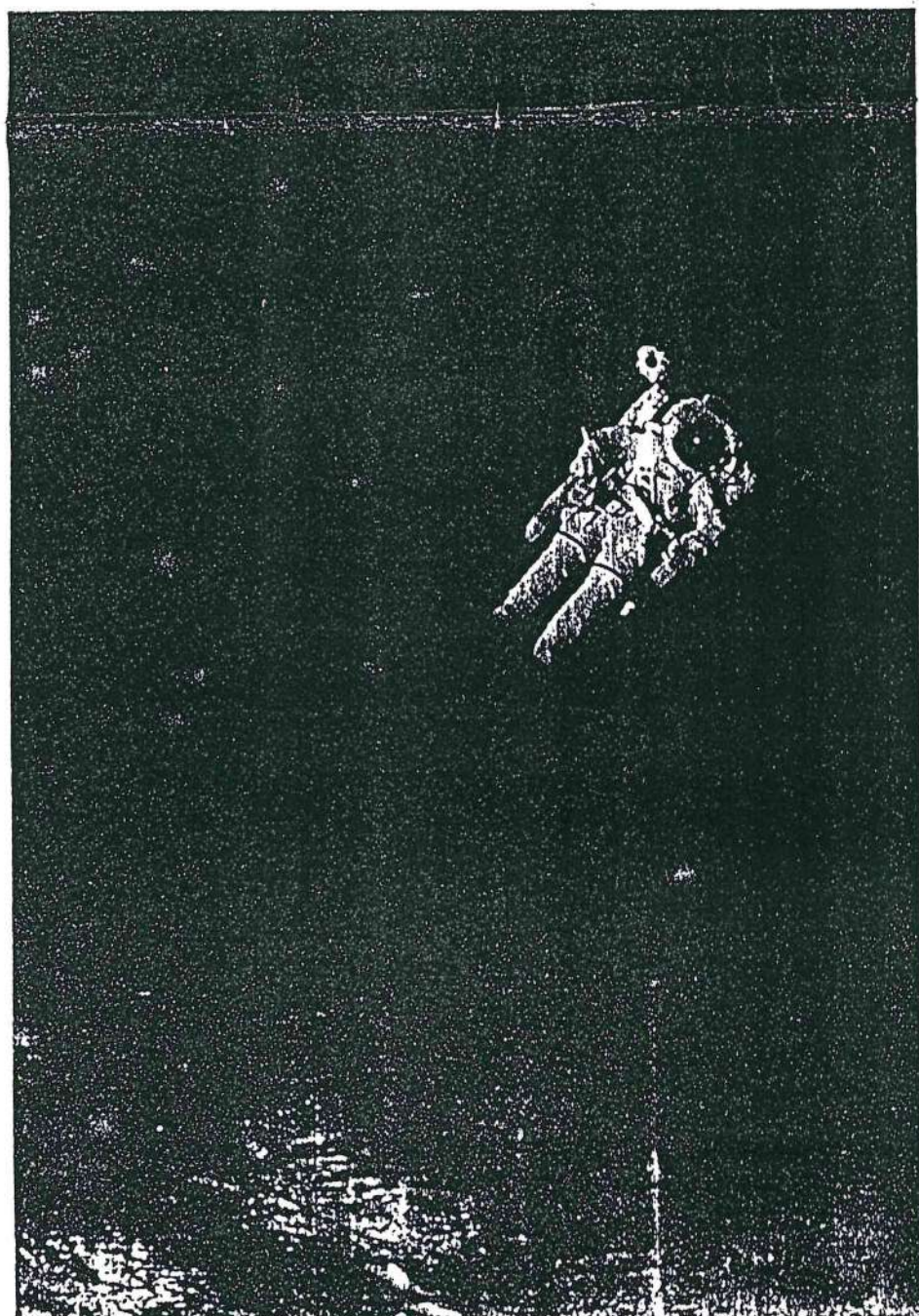
「少しは宣伝になるかもしれませんが、ビジネスとしてはあまり儲かりませんね。宇宙空間へと飛び出すことは、私の見果てぬ夢。眼下に背く輝く地球をおさめるという行為は、ほとんど宗教的だといふべく、スピリチュアルなものだと思ふんです。究極の目的は、生の歓喜を自一杯に味わうこと。また、自分の身が宇宙へと飛び出すことを意識し始めると、その後の生き方、カウントダウンまでの一刻一刻がどこか違った意味を帯びてくるんじゃないでしょうか。」

「月世界に降り立ち、月面を歩きつつ、そこに否応なく「神がいることがわかった」と述べた宇宙飛行士がいた。また、命綱一本で船外活動中、美しく光る地球を遠望して、「それ全体が一個の生命体だ」という印象を持った」と語った宇宙飛行

士もいた。ノンフィクション作家・立花隆氏の『宇宙からの帰還』には、アポロ宇宙船の飛行士が経験した様々な神秘的現象について、実に興味深いインタビューの模様が記されている。

「私自身、コワイという気持ちがないわけじゃありません。しかしヘミングウェイにしる植村直己さんにしる、常に危険と隣り合わせの生涯が、あれほどの作品、業績をもたらした。私も今回の緊張の中、何ものかを学びたいと思います。」

宇宙旅行のほかにも、主として若手経営者向けの「男を磨く旅」（英国貴族的な教養、礼儀、鍛錬等に親しく接することを目指す）や、「宝探しの旅」などを計画している若松氏。ロマンの種は当分尽きるかなさそうだ。



NASA PHOTO from: SCHULKE/USA



PROFILE

■(株)トラベルピア代表取締役
 若松立行
 1944年4月30日生まれ。若手県出身。11才。血液型A型。拓殖大学貿易学部卒業。在学中、アメリカ、メキシコを2年間放浪。帰国後、マンションメーカーを経て、72年1月、(株)トラベルピアを設立。現在に在る。

もしこたま飲んだ日本人たちは、昔の歌を歌いはじめた。そして浜の同行のドイツ人にも歌を要求した。これがビヤホールなら問題ないところだが残念ながら、そこはフランス料理の店だったのである。

海外旅行でホームシックにかかって、ふつうは心配ない。

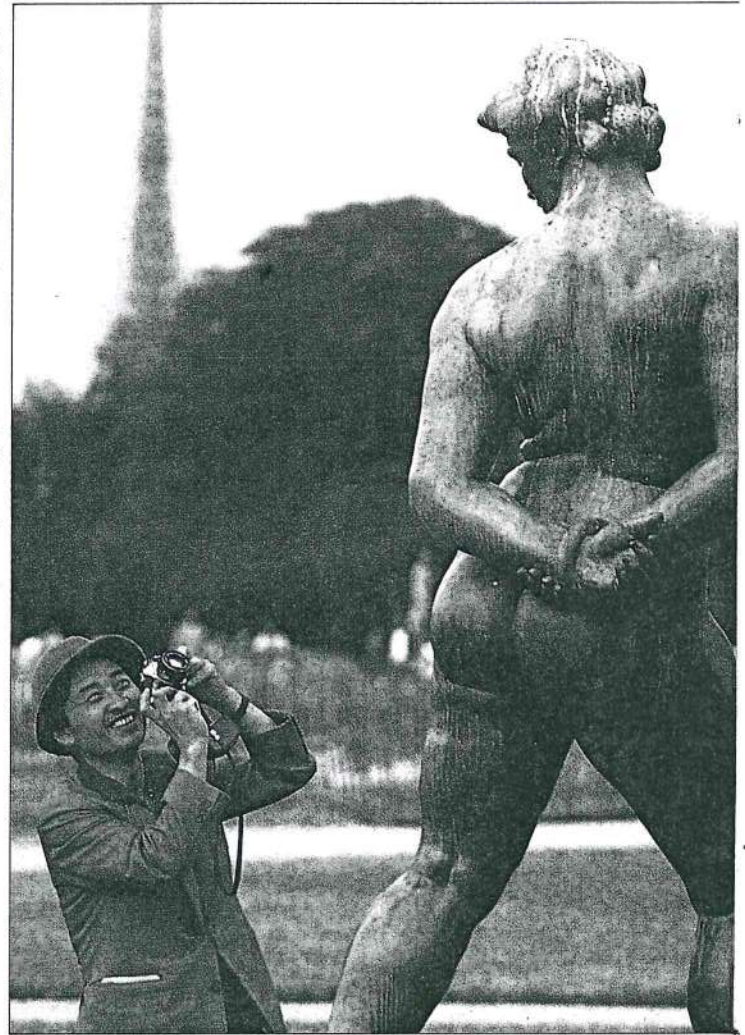
貿易大國たるもの、行く先々で母國の文化を再現しようとするのが常イギリス人はインドでクリケットを楽しんだし、アメリカ人は砂漠の國に行っても専用プールを欲しがらる。それと同じで、日本人はパリでも寿司を食べている。

どこにいても日本人は「みそ」というゆが必要」と言うのは、パリ市内のそば店「大阪」のスズキと名乗る店員。パリに暮らして一七年というのに、彼はファーストネームで呼ばれたがらない。「オートバイのスズキ、これで十分」だという。

一方で、安全だがありきたりの旅行コースに背を向ける日本人も増えている。

「本当のオーストラリア」に触れた日本人は、小型飛行機に乗って同國南東部の羊の町リートンを訪れる。普通の住民の家を見てまわり、羊毛の出荷ケースのミニチュア(手のひらに載るくらい大きさ)を記念に買つて帰るのだ。

旅行熱が抜群に高いのはOLだ。職場の男の大半は、出世が気になるから気軽に旅には出られない。男性



カメラは日本人観光客の必需品だが、今は「財布」のほうが目立つ
PETER TURNLEY—BLACK STAR

中間管理職ともなれば、めつたなことで四日以上続けて休まない。

OLなら、そんなことは気にもとめない。業界誌「日経リゾート」によれば、独身OLの六割以上が少なくとも二年に一回は海外旅行を楽しんでいる。

人類「究極の」旅行は7年間で総額1億円

しかし、日本人の海外旅行の歴史は浅い。わずか四半世紀前までは、一般国民の海外観光旅行は禁じられていたのである。貴重な外貨の浪費を防ぎ、それを戦後の復興に振り向けるのが日本政府の方針だった。だからようやく繁栄が訪れ、旅行

制限が撤廃されたとき、先陣を切って海を越えた勇敢な旅行者たちは、異國の習慣に面食らうことが多かった。外国では列車内で火を起こして料理するべからず、という通達が出たのは七〇年代初めのことだ。

それがどうだ。今では若い世代の海外熱にまゆをひそめる向きがあるほどだ。旅好きの二七歳の独身女性が言う。「うちの両親は、外国に行つてばかりいると日本の習慣を忘れはしないかと心配している。このころは早く結婚しろつてうるさくて」

そんな旧世代の心配もどこ吹く風。若い日本人は見知らぬ土地の旅に情熱を燃やす。彼らが足を踏み入れないのは、戦場が深刻な騒乱状態にある国くらいだろう。

イラクとの戦争が終わったばかりのイランにさえ、早くも何組かの日本人団体旅行客が入り込んでいる。もつとも、イラン当局側の対応は必ずしも満足のいくものではなかったらしい。土産品を税関で没収されたという人もいる(持ち出し禁止の古美術品だったらしい)。

最近のイスラム共和国通信が伝えるところでは、イラン政府当局はこの種の問題に関連して現場の職員を批判している。「それほど外貨に飢えていない国でさえ観光を非常に重視している。イランにとって観光客の重要性がずっと高いことは歴然としている」ではないか、と。

一方で日本の旅行会社は、目の肥えた客の歓心を買おうと工夫を凝らしている。北オーストラリアの牧場に六〇〇室の大リゾートホテルを建てようという計画もある。事業主側に言わせると、この売り物は日本人にとって得がたい環境——つまり、何もないうる空間だ。

とにかく変わったものを見たいという向きには、インド洋に浮かぶクリスマス島へ年に一度の特別旅行がある。

月が欠けはじめる一月のある日、島にすむカニが群れをなして産卵のために海辺をめざす。その数、ざつと一億。海岸はカニで埋まり、海は放出された卵で茶色に変色する。費用は、しめて八五万円だ。

自分を磨くことに熱心な日本人の存在も、旅行会社は忘れていない。年齢三五歳から五〇歳、金にゆとりのある男性なら、一六〇万円で西欧上流社会風の生活の特訓コースに参加できる。ヨーロッパで本物の貴族たちと二日間、キツネ狩りやらクリケットやらに興じて過ごすという趣向である。

この旅行を主催するトラベルピアには、「人類究極の旅行」と銘打つた一億円の旅もある。すべて客の注文どおり、世界中どこへでも行く七年前の旅。すでに問い合わせは何件かあるが、まだ申し込み者はゼロだという。

六億円で永住できる古城を買うのとどちらが安い。それは「お客さま次第」である。

人間スクランブル

ヤングパワー見参

秘境から宇宙までの旅 の「仕掛人」

若松立行

トラヘルトヒア社長



拓殖大学時代、二年間休学しアメリカとメキシコを遊学して回った。そこで日本企業で現地採用として働くなど、数多くの経験を重ねていく。そのことが若松立行氏の原点になっているという。現在四十三歳。

約二年半、会社勤めの後脱サラ。四十七年に旅行代理店のトラヘルトヒアを設立した。

「宝石か不動産か旅行を扱う仕事をしようと考えました。その中でも、資金のかららないものというので旅行を選んだんです。この時から、人のやらないことをやりたいと思っていましたよ」

若松氏が手がけるツアーはなんともユニークなもの

が多い。「ガラパゴス諸島を訪ねる旅」、南極への旅、北極点に到達する旅、くじらを求めてバハ・カリフォルニアへの旅」など秘境もののはしりである。「旅の魅力はロマンと冒険ですよ」

このことをテーマに、旅を提供し続け、着実にコマレシャルベースに乗せていく。当初はアメリカの会社と提携し、世界各国の人々と一緒にツアーが楽しめた。これも好評の一つだった。

そして、地球だけでなく宇宙へ目を向けた若松氏。宇宙船に乗り大気圏外に飛び出して、地球を数周する「宇宙への旅」を売り出した。第一陣は五年後の一九

九二年に出発する予定だ。

「日本人は冒険というところからいって、体をいじめるようなものを考えがちでしょう。宇宙の神が司っているでしょう。どうしようもない部分に挑戦しているような。そうではなくて、真の冒険というのは宇宙に触れる、宇宙に委ねる。宇宙の愛を受け入れる。そういうことだと思っていますよ」

冒険には宗教的な意味があり、突き詰めていけば、死を知ることだと淡々と語る。若松氏自ら五年後の宇宙への第一便に乗り込む。

「宇宙へ行くまでの五年間しか、自分の人生がないと思ってるんですよ」

そう考えることにより、仕事、人への対応それぞれが真剣勝負だ。また、「宇宙への旅」を人々のロマンと冒険のためだけでなく、世界平和へ貢献できたらと考えている。

「地球の平和は政治家の手に委ねられています。だから、二十人乗りの宇宙船に

アメリカ、ソ連、中近東、アフリカ、アジア、さまざまの国の若手の政治家を乗せるんです。そして皆で宇宙から手のひらでかかえられそうな地球を見るんです。地球はなんとすばらしい星だ。戦争なんてバカなことだと思わずですよ」

宇宙船を一回打ち上げるのに要する費用は、約一億六千万円。どこかスポンサーとして名乗りをあげてもらい、各国の若手政治家を異域同舟させ宇宙に送り込みたいと、若松氏は真剣に考えている。

また、自分自身の冒険旅行と名づけ、世界一周三千万円の旅を企画した。ホテルや乗り物に費用をかけるのではなく、旅先で選りすぐった添乗員をつけたり、著名人との会見をプロデュースする。

「人間との出会い、その時の感動ですよ」

これまでなかったような旅をビジネスにしていく才に脱帽。

かつて教壇に立った権野高のペーパーで在校生と語る野村王枝さん(中央)

夫戦死に涙こらえ 信綱門下へ

り込むようになってる。

民間宇宙旅行に2人契約

超豪華1時間100万円

青年実業家'93年「GO」

海外渡航者が年間五百五十万人を超え、あきたらない人向けに秘境体験ツアーまで出ているが、東京の旅行代理店が「これぞ究極のツアー」と一九九〇年代に実現する五万円の宇宙旅行を売り出したところ、各方面の関心を集め、

このほど都内と名古屋市の青年実業家二人が民間人初のスペースツーリストとして契約した。このツアー「宇宙への旅」というタイトルで売り出されたもので、一九九二、一九九三年に米国西海岸から打ち上

げるパシフィック・アメリカン・ランチ・システム社が開発する二十人乗りの観光宇宙船「フェニックス号」を利用する。地球を三周ほど回り、宇宙に八十二時間滞在する間、宇宙の大パノラマを写真撮影したり、無重力体験や各種の宇宙実験に参加する。

販売しているのは、東京・渋谷区神宮前の旅行代理店「トラベルピア」(若松立行社長)で、費用は五万が(約七百五十万円)。ほかにトレーニング代二千が、予約手数料三千二百が、国内代理店とのコミュニケーションフィー五万円(米国までの往復費用は別)かかり、「二時間百万円也」の超豪華旅行になる。その中で、契約第一号となったのは都内で商品開発会社

を経営する佐久間正さん(三三)。「仕事柄、自然科学的発想が多いので、宇宙には一度は行きたいと思っていた。想像するのと体験するのでは全くちがう。一種のカルチャーショックがあるだろうし、それを期待したい。高いお金の問題じゃありませんよ」と、佐久間さんは今から胸を躍らせている。

フライト登録は一九九三年一月三日。週に二回はトレーニングセンターで体を鍛え、毎月、宇宙旅行のために積み立て預金をしている。同じ便には、名古屋市に住む佐久間さんの友人と科学雑誌「オムニ」(旺文社)が募集する小説コンテストの最優秀者も乗

松竹専務監禁 主犯に「10年」 映画会社「松竹」の大谷信義専務(四)を監禁したうえ現金五千万円を要求、強盗未遂、覚せい剤取締法違反などの罪に問われた暴力団組長佐藤光男被告(三三)に対し、東京地裁

刑事七部 十日午後 悪らつ非 導的立場 役十年、 役十二年 しい素刑

女教師5200万賠償

ゴルフ素振り 私立の駐車・駐輪場内でゴルフの素振り練習をしていたゴルフクラブが顔面に当たり大けを負った東京都

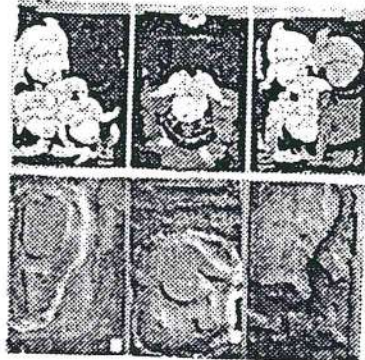
娘の夢ひらく奨学金

香典で基金、比女子医学生に

日航機事故 あすで2年

版木は国内に2点

「大童山土俵入り」の版木と、これに使われたと思われる版木



五百十人の犠牲者を出した日航ジャンボ機事故から、あすで二年。遺族にとって、「8・12」の傷はいやし

医学生に託し、奨学金を送り続けている。娘を失った足長おじさん(左)を氣遣って、フイリンから次々と届く励ましの手紙。それが、川北さん(右)は、わが娘のきずなを

イリピン 不自由な が「人々 れる温か や家族に 川北さ の京子や バギオの 貧困の根 スター海 (七五)と知

宇宙ツアー 4名様決定

1千万円

わかまつ リターン

若松 立行さん

42歳

第3種郵便物認可

この夏の海外脱出組は100万2000人(7月1日～8月31日)で、初の100万人突破が予想されている。ハワイの15万人を筆頭に、37万6000人が米国へと出掛ける。旅行会社は今が書き入れ時。

7版★
(19)
「宇宙への旅」への参加者を募つてゐる。「旅費は一人当たり1000万円。すでに4人が決ま定、23人がエントリーしています」。

(株)トラベルトピア代表取締役

成長企業の社長直撃



経営理念 誠意あるサービスと創造的努力をもって、世界の文化繁栄に寄与するとともに、和の精神をもって社業の発展と社員の福祉向上を図る。

14年前、大手レンタル用具メーカーのサラリーマンから転身した。設立資金は20万円。二失業保険などをかき集め、上野で事務所を借りてスタート。電話一本、机一つ、一人で始めました。半年後に、表参道近くにある現在の事務所に移転。当時の原宿は商店もほとんどなく、ごく静かな住宅街だったが、新しいエネルギーが生まれるのではとデレパン



夢とロマンの旅を追い続ける若松さん

夢と冒険、一味違う旅行会社

「夢と冒険、一味違う旅行会社」で感じました。仕事を始めてから挫折は一回もなし。「億が大好き。けんかの時はもっぱら作戦参謀をつとめ、高校時代で人の集め方、航空会社との交渉のしかたなど、すべてを身に付けてきました」。2年を終了した

履歴書 ◆生まれ 昭和19年4月30日、岩手県二戸郡
◆現住所 練馬区下石神井。敷地60坪(198平方呎)の土地に30坪(99平方呎)の家
◆学歴 拓殖大学商学部卒業
◆職歴 タイワ精工に3年半在籍したあと、独立。現在に至る
◆趣味 ゴルフは月1ペースで、スコアは110前後。8年前からナイフのコレクションに凝っている。今まで集めた数は約70本
◆車 2年前に目を痛めたため乗っていない。通勤はもっぱら電車で
◆家族 春子夫人(40)と2女の4人暮らし
◆年収 1000万円。財布の中身は10万円。カード4枚
◆身長、体重 170センチ、62キログラム
◆血液型 A

中止となったが「父親が教育者だったのだから自願したが、そうでなかったらもつと暴れていただしようね」と笑う。人と人、人と物を組み合わせた何か

にエネルギーを増幅させるかを常に考えている。子供のころから、人を使うのが大好き。けんかの時はもっぱら作戦参謀をつとめ、高校時代で人の集め方、航空会社との交渉のしかたなど、すべてを身に付けてきました。2年を終了した

◆日大相撲部 ◆大相撲に元横綱輪島はじめ荒勢、大ノ海(以上廃業)、出羽ノ花、栃司、小林山を送り出した。倉宿所は阿佐谷の旧花菱部屋と同じ敷地にある。全国4連勝は戦前の拓大の5連勝に次ぐ

現在は、全国の女性をパソコンで結ぶネットワークを計画中。「販売ルート作成、マーケティングリサーチ、情報サービスと何でも可能。流通革命を起します」と5、6、7年先に目標を置いている。

「宇宙旅行のリーダーシップを取る」ことが当面の目標。シヤトル製作用の費用集め(20、30億円)に奔走している。常に夢を追い求める若松さんだが、一家庭人としてはごく平凡。日曜日に奥さんのあとにくっついて、スーパーマーケットをのぞくのが楽しみだとか。その対比がまた面白い。

【細色】
◆会社メモ
◆トラベルトピア 昭和47年1月20日創立。資本金5000万円。従業員数12人。年商6億5000万円。職種は旅行業、情報サービスほか。関連会社2社。本社所在地は東京都渋谷区神宮前6-2の6、原宿あかねビル2階。

日経産業新聞

発行所 日本経済新聞社



名古屋本部 (052)937-6111
東京本部 (03)440-4821
大阪本部 (06)346-1251

鈴木自動車日本発

競争力強化 系列取

鈴木自動車工業は独立系部品大手の日本発案と共同で部品会社を近く設立、自社のため、鈴木自工はトヨタ自動車などに比べ、系列部品メーカーが弱く、円高下のコスト低



鈴木鈴木自工社長



清水日本発案社長

GM戦

両社は共同事業について合意しており、近く交渉する。出資比率は鈴木が〇%を超え、主導権を

対応した厳しいコスト低減や、車の高級化に伴う新製品開発力に不安が出ていた。と

田系列の東京シートへ全面的に頼るわけにもいかないため、独立系の日発と提携する。コレットに対しては鈴木自工が吸収するなどの救済策を検討中。

鈴木自工はコレット工業、宝和工業がメンバーの鈴木自工協力同組合、理事長中山金久氏、加盟九十七社を中心に系列部品メーカーを抱えている。しかし、GMと資本提携しているほか、

トヨタや日産自動車の系列企業に比べ、後発で規模も小さく、コスト競争力や新技術開発力に限界がある。このため鈴木自工は系列企業を育成強化する一方、力不足がはつきりした分野は独立の有力企業に接近する両面作戦をとる。これまでの軽四輪や大衆車から高級車へ進出する布石ともみられる。

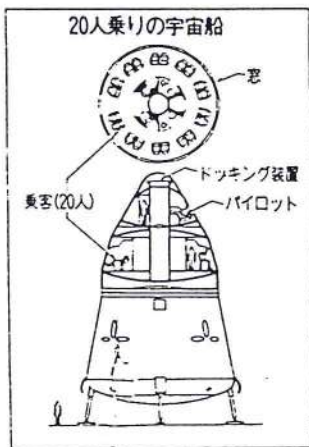
日発は富士重工業、いすゞ自動車向けシートを供給しているほか、トヨタ自動車など共同出資で高島屋日発工業(本社愛知県豊田)を設立、シートを共同生産している。ばねが主力事業だが、鈴木自工との提携などでシートがそれに次ぐ柱となりそう。日発はGMと日本特殊プラスチックはねの合併生産で合意している。鈴木自工はGMと資本提携しているほか、

「京都」画像処理機器のベンチャー企業、ダックエンジニアリング(本社京都市、社長伊藤隆夫氏、資本金四億二千九百五十万円)はオリンパス光学工業の販売会社オリンパス(東京、渡辺太郎氏、二億二千五百万円)と販売提携、六月末からバイオテクノロジ(生命工学)関連機器をオリンパスの販売ルートで全国販売する。初年度に五億円の見込みを見込んでい

販売するバイオ機器は菌や微生物の状態を計量的に分析するシステム「コロニーカウンター」と有効な菌を他の培地に移植する約菌システム「バイオ」の二種類。いずれもダックの画像処理技術を用いたロボットに組み込み、大規模処理が必要なバイオ工場や研究所向けに開発した。コロニーカウンターは対象となる菌の数量、面積、形状などのデータを出力する。価格は三百万円と五百二十万円の二種類。バイオはこれまで人手に頼ってきた約菌作業を視覚センサーで認識して自動化する。一回のセットで百五十種類の菌の移植が可能。価格は五百万円から千六百万円まで三種類。オリンパスはオリンパス光学工業の製品販売を担当する一〇〇%子会社。一月間製品の研修を行い、大学の研究所や食品製薬会社などへ売り込む。

オリンパスと提携 バイオ機器を全国販売

1992年宇宙の旅



「宇宙旅行は、いかに」 資本金五千万円、乗客3-4人、旅行代理店のトラベルピア(本社東京、社長若松立行氏、地球のまわりを飛行しながら

宇宙観光や宇宙実験を楽しむを受けた後、パンフィック、円、米国への渡航費、手数料などを除く)。五千円を払って予約する。第一陣はコロンプスが新大陸を発見してから五百年目にあたる一九九二年に発出する予定。米国ではすでに百二十人以上の申し込みがある。同社は地上訓練を強化するための「スペースキャンプ体験の旅」など日本独自のオプションを追加してツアーの充実をはかり、参加者を増やしていく。

5万2000ドルで現実に

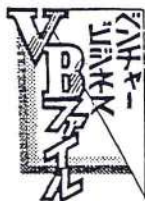
米社企画 トラベルピア募集

で、出発は六年後。夢物語も現実のものになってきた。宙の大パノラマを楽しむは「ツアー名は「宇宙の旅」。か、無重量状態や地球との交信などを体験する。参加費用は三日間の乗船トレーニングは五万二千(約八百六十

並列処理スーパー電算

べ記録する必要があり、大規模の頂点にマイコンを置きその間のマイコンには毎秒一億八千回マイコンを内蔵した「SYS-D」(食品医薬品局)の認可取得に向け、精力的な取り組み

中小ベンチャー企業



進化論の郷・ガラパゴス諸島のアールから大気圏外へ飛び出す宇宙の旅まで。今まではなかった旅行を提供するベンチャー・トラベル会社だ。「旅行はロマン。常に変わったものを求め続けてきた」といふ若松社長の旅行観が息づいてい。

若松社長は学生時代から大の旅行好き。拓殖大学在学中にメキシ

トラベルトピア

進化論の郷から宇宙の旅まで



コで働いた経験も持つ。卒業後も大手企業の海外事業部に勤め、米七年に独立したのは、極めて自然な成り行きだった。

同社が提供するツアーは他社とは一味違うものが多い。「ガラパゴス諸島を訪ねる旅」「ドラキュラの郷を訪ねる旅」「くじらを探る旅」など、ユニークなものばかり。

地球だけではなく、宇宙へも目を向け始めた。地上での「スペースキャンプ体験の旅」、さらには一九九二年、大気圏外へ旅立つ「宇宙への旅」の参加者を募っている。

本社東京都渋谷区、社長若松立行氏(27)写真、資本金五千万円、六十年度売上高五億三千万円(六十三年度目標十億円)、売上高に占める研究開発費比率一%。従業員十二人(平均年齢二十七歳)。主要取引銀行 国民相互銀行原宿支店。03-4006-1101。

新事業進出へ 社内コンペ

日東ステンレス



「サン」

足塚(氏) 興対(氏) 社(会) 運(理) 運(理) 運(理)

た。まず、同商工会会ショウの鉢植えを二百配ったほか、同町産業振興会に約五十本のサン植樹した。将来はサン使った茶やうぐいす茶も開発、観光の目玉

◆青森県商工会連合会(松尾官平氏)は総会を十一年度の事業計画を今年度は中心事業として一日から三日間、青森十人を会社側がそれぞれ一チーム当たり三十万円で合宿や旅行など、法でアイデアを考えた。なかには東京チームで行ったチームもだが、かなのちも出ている。「高田社長それぞれアイデアを点し、経営に役立てる

アルファ技研

接着剤、欧州市場で攻勢

仏企業と合併、生産も検討

【大阪・茨木】接着剤メーカーのアルファ技研(本社大阪府茨木市、社長田中義信氏、資本金八千七百万円)はフランス国営企業グループの大気化学メーカー、セカ(本社パリ市、資本金二億二千百万円)と合併会社「セカ・アルテコ」を設立した。アルファ技研は五十八年以來、欧州市場における拠点作りを進めてきたが、今回の合併会社設立によって、現地生産を含めた本格的な市場開拓を進めてい。

セカはフランス最大の国営企業設立に踏み切った。

はじめ、ソ連など東欧圏にまで

及ぶことから、アルファ側は新しい市場の開拓に期待をかけている。早ければ一年後から兩位で現地生産に入り、価格面でも国際競争力を強化する。セカ・アルテコの売り上げは三年後を付けたにも取り組む。

米ダラス市に 現地法人設立

コニック

【大阪・平野】精密プレス金型製造のベンチャー企業「コニック」(本社大阪府平野区、社長大川雄史氏、資本金一億二千五百万円)は米国テキサス州ダラスに現地法人「コニックUSA」を設立した。資本金は五百万円、代表者は大川社長が兼任する。一昨年から始めた米国向け輸出の拡大が主な狙いだ。顧客サービスの強化も米国製品の買

部長以上全員セールスに走れ

業、エルフ・アキテナスのグループ企業。フランス化学業界は政府主導による再編成を進めており、今春同じグループ会社で、代表にはセカのD・プリュル氏

セカ・アルテコの資本金は六百万円(約一億四千万円)で、双方が五〇%を出資した。役員陣は日、仏三人ずつで構成し、

【川崎】「同商五億円達成 違が減っているため、今月込み、その後、戻してはいる。帰って来たあと全員で成

十四億六千万円とその前の期待。毎朝、全員が集まり、その三分は減少した。特に、その日の訪問先などを振り、一月は三億七千万円まで落ち、二人一組で出勤、夕

ブナの森の中では人は素直になれるようです。木々に親しみ、遊び、学ぶ……世界各地の山や森を歩いた久保田展弘さんが、お仲間を誘って新緑の森を歩きました。目的のない、ただの森歩きが豊かな時間を教えてくれます。

森に学ぶ

久保田展弘 撮影 田中亜紀

木に触れ、若葉を仰ぐ

山霧につつまれた森に出会うブナの木は、まるで太古の昔からそこに座る語部のようだ。白生のブナが山地を占める一次林では、この語部たちが、風雪に耐えたまざまな姿で、森に分け入る者を待ちかまえている。太い幹をおおう藻類や菌類などの地衣。そこに樹木の記憶をはめこんでもいるような紋様が、一本のブナの木を、湿った白い生きもののようには浮きたたせている。おそらく、この謎めいたブナのたたずまいに、誰もが惹かれるのだろう。

笹が群生し、クロモジやアオキといった、常緑の低木類が林床に立ちふさがり、けっして歩きやすくない。だが、緩斜面をおおうブナの一次林には、いつも新たな伝説をよびます。それは、ブナの森がもつ、生命のマンダラ世界ともいえるべき、多様な植物と動物が作りあげる立体構造によっている。ミズナラ、トチの木、カシワ、さらにはサワグルミやカ

ツラなどがまじりあったブナの森が、豊かな地下水をたたえ、そこに植物・虫・鳥・小動物・猛禽類におよぶ生命連鎖が、激しく息づいているからである。

この三十年余り、私は日本の山岳宗教の実態調査がきっかけで、各地のブナ森を歩いてきた。北海道の南部から鹿児島県の大隅半島にまで広がるブナの植生は、同時に山岳宗教に深く関わる霊場とも重なっていたからである。いや、そればかりではない。ブナの森は縄文文化の跡地とも重なっていた。それに、三千年前の地中海文化が、ブナの仲間オークを神聖樹とする木の文化であったことも忘れてはならないだろう。

しかし私は、いつの間にかブナの森の、四季にわたるいのちの気配に魅せられていたのである。

たとえばミズナラなどと比べて木肌の滑らかなブナには、それが樹齢を重ねたブナであればあるほど、年月に耐えたやさしい温もりが感じられる。また歩いたに足もとのゆれる、三十センチもの枯葉を重ねた大地。秋な

らば、ここに夥しい数のブナの実が落ち、ドングリが地をうめる。

あるいは若葉が萌える山の春。陽射しを浴びた葉群れでおおわれた森は、春の落葉広葉樹林ならではの、溢れるような瑞々しさにつまれてゆく。

「五月のブナの森を歩きましょう。都心のカルチャースクールや勉強会に集う仲間たちに呼びかけたのは、自然や生命、宗教に関わる問題を、その自然のなかで、土を踏みしめながら、あらためて考えようという発端にあった。いやそれ以上に、森を歩いて木に触れ、新鮮なエネルギーをチャージしようという率直な思いが、二十人の仲間を集めたといったほうがいい。

岩手県の北に広がる稲庭岳や西岳のブナ林。あるいは、日本一の規模をもつ平庭高原の白樺林。さらに七時雨山（二〇六〇メートル）の腹に広がる田代平。二泊三日の森歩きは、地元多くの仲間たちに支えられ、ブナの若葉を仰ぎ、白樺林で風の音を聴き、高原の草地に遊ぶ、誰もがそこにいることに、たとえよう

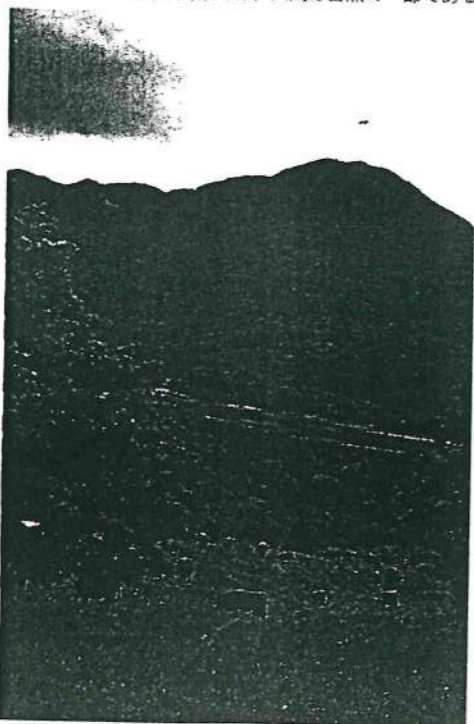
もない懐かしさをおぼえるような旅だった。

メルヘンを思い描く森歩き、

はじめてブナの実を見たとき、多くの人はその角ばった小さな実のかたちに驚くだろう。ドングリの仲間になるトチの木の実などとはまるでちがうかたちだからである。しかしやっとならと割つてとび出す、その白い果肉のうまさは森のチーズにもたとえられるだろうか。むろん木の実は秋の恵みだが、この実を



自然が自然のままに息づいている山や高原では、人間は自然の一部であることが実感できる



野ネズミが待ちかまえ、さらにタカなどの猛禽類が野ネズミを捕食する。森は厳しい食物連鎖の世界でもある。

五月のブナ林では、森の小動物の食欲をまぬがれた木の実が、稚樹となって周囲の笹や低木類とのあいだで、新たないのちの競い合いをはじめ。足もとを注意深くさがせば、この稚樹がいくつも光に向かって立ちあがろうとする、けなげな姿に出会うことができる。平均年齢六十数歳。「ここにもある、あつ、



上 ヤマザクラの大樹の幹に触れぬくもりと鼓動をてのひらから感じ取る
下 プナの実は、かたく角張った殻に包まれて身を守っている

こっちにも」と、みんなが笹を分けてブナの稚樹をさがす。そしてその傍には、年を感じて半ば上にもれた幾種類もの木の実が顔をのぞかせ、倒木の朽ちた太い幹に立ちあがりかけた木の芽に、思わず足をとめる。誰もが目の前にメルヘンの世界を思い描きはじめるのである。

ブナの森は共生の世界。こんな表現がいかに厳しい自然のなかに実現しているか、森を

歩いてみればわかる。木の実から芽ぶき、地に根を伸ばしはじめた稚樹が、すべてブナの高木になれるわけではない。森に生きるあらゆる植物、小動物との競い合いのなかで生きのびたわずかのブナが、陽射しを十分に浴びることのできる林冠をつくることができる。

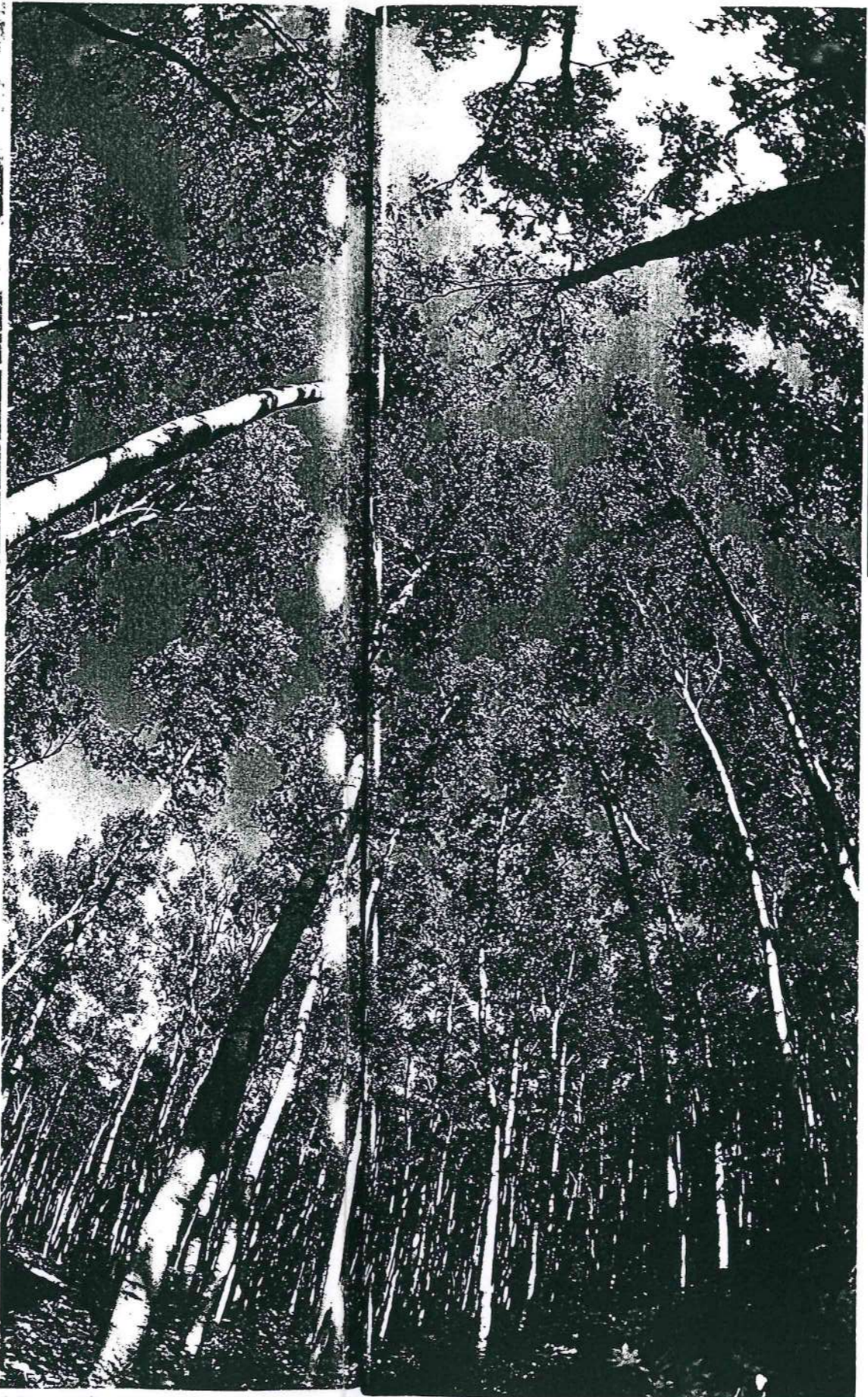
森は、そこに生きようとするものたちの生存競争の世界そのものであり、共生とは生命の瞬間のバランスにすぎない。だからこそ、そこに立つ、木のブナ、ミズナラ、カシワ、木のトチの木がいのちの姿に見えてくるのだ。

森のエコロジー。生物学上の用語である生態学は、自然を構成する植物、動物が、互いに生きのびるために、力のバランスがつくりあげた世界を、人間がどうとらえることができるのかということでもある。歩きながら、自分が森の一部になったとき、このエコロジ

の意味が新たな問いとなって蘇ってくる。朝方の木の幹に耳をつけ、水を吸いこむ、いのちの鼓動を聴く。湿った木の実を集めたり、落葉をノートにはさんだり、小さな花に顔を近づけ、その香りに声をあげる。誰の思い出にもある、そんな仕草に互いが気づき、元気を分かち合う。五十代は五十代の、六十代は六十代の記憶のすべてを織り合わせ、一人のメルヘンな森のなかにじっくりあげてゆくのだ。

おもしろいことに、時間森を歩くと誰もが植物学者になり、山菜を見分ける専門家になってしまう。

九戸村の「ふるさと館」という、豪農屋敷を復元した家で、囲炉裏を囲んで山菜づくしの料理を食べた夜の楽しさ。ワラビの相えものにはじまったその夜の山菜料理は、タラ



白樺は、より高くしなやかに空を目指す



上右 森の中で瞑想を始めた案内人の久保田展弘さん
上左 草木の一つ一つが遊びと遊びの対象に。誰もが童心に戻る下 清澄な風に吹かれ、話も弾む。心地よさに陶酔するひととき

ボの天ぶら、コゴミ、シドケと、どれにも山の湧水の味がこもっていた。

風を聴く瞑想のひとつき

南に七時雨山を背負い、北に田代山、東に西岳がせまる田代平は、カルデラ高原といってよい地形が、そこを歩く者に不思議な安堵感を与える。広い草地のあいだに点在する森は、ブナやミズナラ、カシワ、サワグルミなどをまじえ、林間の明るさがい。

ひそかに「癒しの大地」と名づけた高原を歩きながら、私たちはその森にも分け入り、さしこむ陽射しを流れのままに弾きかえす溪流を、まるでかつての冒険少女にもどったかのように、声をあげながら渡ったりした。

「あつ、エゾミカナ」「あの声はルリの仲間かしら」。木にもたれ、森に響く声を聴き分けようとする。人、人が童女になっている。草地に座り、淡い緑色の空を仰いで、誰もが言葉もない。草の匂い、上の温もり。田代平は風の大地でもある。歩いているうちに、

ところが解き放たれ、風の吹くままに走り始める人さえる。

私は「瞑想で大切なことは、天真らんまんてしなやかな精神のありかたである」と語っていたジッドウ・クリシュナムルティの言葉を思い出していた。

ブナと比べて横枝が短く、どれもがまっすぐ立ち並ぶ白樺林が銀色に染まって見える。ここでは、梢をゆらす風を耳をかたむけながら、誰からともなく、林間の道のべに座りはじめた。平庭高原の白樺林では、樹林をカンパの色に染めて吹きやまない風の音がいい。

かつてシエル・シルヴァスティンが「おおきな木」(篠崎青林園)で語ったように、樹木は人間にたいして、いつも「与える木」であった。森に遊ぶ楽しさは、この、木の無償の行為ともいうべき生きようが、人のこころを解放し、自由にさせてくれるからにちがいない。しかも、葉群れを仰ぎ、風に耳をかたむけることに、いつさいの理由がないからだろう。

久保田展弘(くぼた・のぶひろ)一九四一年東京都生まれ。早稲田大学卒業。専門は比較宗教学・文化論。東洋哲学、仏教を学んだ後、宗教の源流・多神教・一神教の概念を探りながら、日本、及びアジアの多神教世界、ユダヤ教・キリスト教・イスラム教世界をフィールドワークする。

近著は「森の癒し いのちと瞑想の世界」(PHP研究所) 協力「戸町企画課」(九戸村企画課)「スペースシア」(二戸法人会) 泉山 穂氏